

GMOあおぞらネット銀行

# オープンAPI仕様書

## 個人・個人事業主口座編

Version : 1.8.0  
Last Modified : 2021/7/12



## 目次

- 変更履歴
- 共通仕様
  - <API共通項目>
  - <HTTPリクエストヘッダ>
  - <リクエスト共通仕様>
  - <レスポンス共通仕様>
  - <更新処理に関する注意事項>
  
- エンドポイント一覧
- 参照系-口座
  - A P I : 口座一覧照会
  - A P I : 残高照会
  - A P I : 入出金明細照会
  - A P I : 振込入金明細照会
  - A P I : Visaデビット取引明細照会
- 更新系-振込/振替
  - A P I : 振込状況照会
  - A P I : 振込依頼結果照会
  - A P I : 振込手数料事前照会
  - A P I : 振込依頼
  - A P I : 振込取消依頼
  - A P I : つかいわけ口座間振替
- 更新系-総合振込
  - A P I : 総合振込状況照会
  - A P I : 総合振込依頼結果照会
  - A P I : 総合振込手数料事前照会
  - A P I : 総合振込依頼
  - A P I : 総合振込取消依頼
- 参照系-振込入金口座
  - A P I : 振込入金口座\_一覧照会
  - A P I : 振込入金口座\_入金明細照会
  - A P I : 振込入金口座\_発行
  - A P I : 振込入金口座\_状態変更
  - A P I : 振込入金口座\_解約申込
  
- APIご利用例と詳細仕様
  - <更新系APIのプライベートアクセスの利用シーン>
    - 振込件数の多い企業さまと接続した場合
    - 収納代行企業さまと接続した場合
  
  - <更新系APIの特徴>
    - 更新系APIとは
    - API : 入出金明細とAPI : 振込状況照会の違い
    - サービスサイトと、APIで照会できるデータの関係
    - API : 振込手数料事前照会、総合振込手数料事前照会の利用の仕方
    - API : 振込依頼結果照会、総合振込依頼結果照会の利用の仕方
    - API : 依頼が承認不要で完了になる条件について
    - 振込ステータスと振込の結果コードの関係について
    - 振込のコードとステータスについて
    - 振込の文字について

## 変更履歴

版数	内容	区分	更新日
1.0.0	新規作成	新規	2018/08/15
1.1.0	一般提供	新規	2019/01/10
1.2.0	更新系APIおよび通知系API 一般提供	変更	2019/03/28
1.2.1	目次を新規追加、APIご利用例と詳細仕様ページを新規作成（一部内容は共通仕様から移動）  振込手数料事前照会 その他・特記事項の説明を変更  総合振込手数料事前照会 その他・特記事項の説明を変更	変更	2019/06/20
1.3.0	内部機能改修に伴う変更（インターフェース変更なし）	変更	2019/08/10
1.4.0	Visaデビット取引明細照会API 一般提供	変更	2020/02/08
1.5.0	内部機能改修に伴う変更（インターフェース変更なし）	変更	2020/07/11
1.6.0	内部機能改修に伴う変更（インターフェース変更なし）	変更	2021/05/10
1.7.0	内部機能改修に伴う変更（インターフェース変更なし）	変更	2021/06/14
1.8.0	振込依頼 HTTPリクエストヘッダに冪等キー項目を追加 その他・特記事項の説明を変更  総合振込依頼 HTTPリクエストヘッダに冪等キー項目を追加 その他・特記事項の説明を変更	変更	2021/07/12

## 共通仕様

### <API共通項目>

項目	仕様
プロトコル	HTTP1.1/HTTPS
domain_name	本番環境 : api.gmo-aozora.com 開発環境 : stg-api.gmo-aozora.com
メインURL	https://{domain_name}/ganb/api/personal/{version} 例) ver1の場合 https://api.gmo-aozora.com/ganb/api/personal/v1

### <HTTPリクエストヘッダ>

項目	仕様
charset	UTF-8
content-type	application/json

### <リクエスト共通仕様>

項目	仕様
NULLデータの扱い	項目がセットされていて空または、項目ごと設定されていない場合どちらもNULLとして扱います。

### <レスポンス共通仕様>

項目	仕様
NULLデータの扱い	<レスポンスデータの場合> レスポンスデータの値が空の場合または、レスポンスデータ自体が設定されない場合は「項目自体を設定しない」と記載  <配列の場合> 項目はセットするが、空の状態の場合 「空のリスト」と記載 項目自体を設定しない場合は 「項目自体を設定しない」と記載

### 異常時の共通エラーレスポンス

日本語名	英字名	必須	型	最小桁数	最大桁数	内容
エラーコード	errorCode	○	String	1	10	半角英数文字
エラーメッセージ	errorMessage	○	String	1	255	全半角英数記号文字

### <更新処理に関する注意事項>

更新処理がタイムアウトとなった場合、処理自体は実行されている可能性がありますので、再実行を行う必要がある場合は必ず照会系の処理で実行状況を確認してから再実行を行ってください。

## エンドポイント一覧

カテゴリ	API種別	スコープ	API	概要
口座	参照系	personal:account	口座一覧照会	保有する全ての口座情報一覧を照会します
			残高照会	保有する口座の残高情報を照会します
			入出金明細照会	指定した円普通預金口座の入出金明細情報を照会します
			振込入金明細照会	指定した円普通預金口座の振込入金明細情報を照会します
			Visaデビット取引明細照会	指定した円普通預金口座のVisaデビット取引明細情報を照会します
振込/振替	更新系	personal:transfer	振込状況照会	仕向の振込の状況・履歴を照会します
			振込依頼結果照会	振込依頼、振込取消依頼の処理状態を照会します
			振込手数料事前照会	振込・振込予約を行うための依頼内容の事前チェックと手数料を照会します
			振込依頼	振込・振込予約を行うための依頼をします
			振込取消依頼	振込・振込予約の取消を行うための依頼をします
			つかいわけ口座間振替	つかいわけ口座間の振替を実行します
総合振込	更新系	personal:bulk-transfer	総合振込状況照会	仕向の総合振込状況および履歴を照会します
			総合振込依頼結果照会	総合振込依頼、総合振込取消依頼の処理状態を照会します
			総合振込手数料事前照会	総合振込・総合振込予約を行うための依頼内容の事前チェックと手数料を照会します
			総合振込依頼	総合振込・総合振込予約を行うための依頼をします
			総合振込取消依頼	総合振込の取消を行うための依頼をします
振込入金口座	参照系	personal:virtual-account	振込入金口座一覧照会	発行済みの振込入金口座の一覧を照会します
			振込入金口座入金明細照会	振込入金口座の入金明細を照会します
			振込入金口座発行	振込入金口座の発行を行います
			振込入金口座状態変更	振込入金口座の状態変更（停止・再開・削除）を行います
			振込入金口座解約申込	振込入金口座契約の解約申込を行います

## API：口座一覧照会

### 概要

保有する全ての口座情報一覧を照会します

HTTPメソッド：URLリクエストパス

GET：/accounts

HTTPリクエストヘッダ

日本語名	英字名	必須	型	最小桁数	最大桁数	内容
アクセストークン	x-access-token	○	String	1	128	

クエリパラメータ

なし

レスポンス情報

200 OK

日本語名	英字名	必須	型	最小桁数	最大桁数	内容	設定例
基準日	baseDate	○	String	10	10	半角文字 一覧照会の基準日を示します YYYY-MM-DD形式	"2018-08-10"
基準時刻	baseTime	○	String	14	14	半角文字 一覧照会の基準時刻を示します HH:MM:SS+09:00形式	"10:00:00+09:00"
口座情報リスト	accounts	○	Array	-	-	口座情報リスト	
口座ID	accountId	○	String	12	29	半角英数字 口座を識別するID	"301011234567"
支店コード	branchCode		String	3	3	半角数字 科目コードが以下の場合のみ設定されます 該当しない場合は項目自体を設定しません ・01=普通預金（有利息） ・02=普通預金（決済用）	"301"
支店名	branchName		String	1	30	全角文字 科目コードが以下の場合のみ設定されます 該当しない場合は項目自体を設定しません ・01=普通預金（有利息） ・02=普通預金（決済用）	"うみ"
科目コード	accountTypeCode	○	String	2	2	半角数字 01=普通預金（有利息） 02=普通預金（決済用） 11=円定期預金 51=外貨普通預金 81=証券コネク口座	"01"
科目名	accountTypeName	○	String	1	10	全角文字 科目コードの名称	"普通預金（有利息）"
口座番号	accountNumber		String	7	7	半角数字 科目コードが以下の場合のみ設定されます 該当しない場合は項目自体を設定しません ・01=普通預金（有利息） ・02=普通預金（決済用）	"1234567"
代表口座コード	primaryAccountCode		String	1	1	半角数字 1=代表口座 2=追加口座 科目コードが以下の場合のみ設定されます 該当しない場合は項目自体を設定しません ・01=普通預金（有利息） ・02=普通預金（決済用）	"1"
代表口座コード名	primaryAccountCodeName		String	1	4	全角文字 科目コードが以下の場合のみ設定されます 該当しない場合は項目自体を設定しません ・01=普通預金（有利息） ・02=普通預金（決済用）	"代表口座"
口座名義	accountName		String	1	48	全角文字 科目コードが以下の場合のみ設定されます 該当しない場合は項目自体を設定しません ・01=普通預金（有利息） ・02=普通預金（決済用）	"あおぞら 太郎"
口座名義カナ	accountNameKana		String	1	48	半角文字 科目コードが以下の場合のみ設定されます 該当しない場合は項目自体を設定しません ・01=普通預金（有利息） ・02=普通預金（決済用）	"アヅラ タロウ"
通貨コード	currencyCode	○	String	3	3	半角文字 ISO4217準拠した通貨コード	"JPY"
通貨名	currencyName	○	String	1	10	全角文字 ISO4217準拠した通貨コードの当行での名称	"日本円"
振込限度額	transferLimitAmount		String	1	12	半角数字 科目コードが以下の場合のみ設定されます 該当しない場合は項目自体を設定しません ・01=普通預金（有利息） ・02=普通預金（決済用）	"5000000"
つかいわけ口座情報リスト	spAccounts		Array	-	-	つかいわけ口座情報のリスト 該当しない場合は項目自体を設定しません	-
口座ID	accountId	○	String	12	29	半角英数字 つかいわけ口座を識別するID	"SP502011047569"

つかいわけ口座種別コード	spAccountTypeCode	○	String	1	1	半角数字 1=親口座 2=子口座	"2"
つかいわけ口座種別コード名	spAccountTypeCodeName	○	String	3	3	全角文字 つかいわけ口座種別コードの名称	"子口座"
つかいわけ口座名	spAccountName	○	String	1	10	全半角英数記号文字	"貯蓄専用"
支店コード	spAccountBranchCode		String	3	3	半角数字 つかいわけ口座種別コードが「2=子口座」の場合のみ設定 該当しない場合は項目自体を設定しません	"502"
支店名	spAccountBranchName		String	1	30	全角文字 つかいわけ口座種別コードが「2=子口座」の場合のみ設定 該当しない場合は項目自体を設定しません	"あじさい支店"
口座番号	spAccountNumber		String	7	7	半角数字 つかいわけ口座種別コードが「2=子口座」の場合のみ設定 該当しない場合は項目自体を設定しません	"1047569"

レスポンス例

```
{
  "baseDate": "2018-08-10",
  "baseTime": "10:00:00+09:00",
  "accounts": [
    {
      "accountId": "301011234567",
      "branchCode": "301",
      "branchName": "うみ支店",
      "accountTypeCode": "01",
      "accountTypeName": "普通預金 (有利息)",
      "accountNumber": "1234567",
      "primaryAccountCode": "1",
      "primaryAccountCodeName": "代表口座",
      "accountName": "あおぞら 太郎",
      "accountNameKana": "アオゾラ タロウ",
      "currencyCode": "JPY",
      "currencyName": "日本円",
      "transferLimitAmount": "5000000"
    }
  ],
  "spAccounts": [
    {
      "accountId": "SP101011234567",
      "spAccountTypeCode": "1",
      "spAccountTypeCodeName": "親口座"
    },
    {
      "accountId": "SP502011047569",
      "spAccountTypeCode": "2",
      "spAccountTypeCodeName": "子口座",
      "spAccountName": "貯蓄専用",
      "spAccountBranchCode": "502",
      "spAccountBranchName": "あじさい支店",
      "spAccountNumber": "1047569"
    }
  ]
}
```

以下 エラー発生時のHTTPステータスとなります。  
レスポンスは「共通仕様」 <レスポンス共通仕様> の 異常時の共通エラーレスポンス をご参照ください。

- 400 Bad Request
- 401 Unauthorized
- 403 Forbidden
- 404 Not Found
- 405 Method Not Allowed
- 406 Not Acceptable
- 411 Length Required
- 412 Precondition Failed
- 415 Unsupported media type
- 500 Internal Server Error
- 503 Service Unavailable
- 504 Gateway Timeout

その他・特記事項

## API：残高照会

### 概要

- 保有する口座の残高情報を照会します
- 口座IDを指定した場合、該当する口座の残高情報を照会します
- 口座IDを指定しない場合、保有する口座全ての残高情報を照会します

HTTPメソッド：URLリクエストパス

GET：/accounts/balances

HTTPリクエストヘッダ

日本語名	英字名	必須	型	最小桁数	最大桁数	内容
アクセストークン	x-access-token	○	String	1	128	

クエリパラメータ

日本語名	英字名	必須	型	最小桁数	最大桁数	内容	設定例
口座ID	accountId		String	12	29	半角英数字 口座を識別するIDまたはつかいわけ口座を識別するID	"301011234567"

レスポンス情報

200 OK

日本語名	英字名	必須	型	最小桁数	最大桁数	内容	設定例
残高情報リスト	balances		Array	-	-	残高情報リスト 該当する情報が無い場合は、空のリストを返却します	-
口座ID	accountId	○	String	12	29	半角英数字 口座を識別するID	"301011234567"
科目コード	accountTypeCode	○	String	2	2	半角英数字 01=普通預金（有利息） 02=普通預金（決済用） 11=円定期預金 51=外貨普通預金 81=証券コネク口座	"01"
科目名	accountTypeName	○	String	1	10	全角文字 科目コードの名称	"普通預金（有利息）"
現在残高	balance		String	1	20	半角数字 マイナス含む 基準日時における現在残高 科目コードが以下の場合のみ設定されます 該当しない場合は項目自体を設定しません ・01=普通預金（有利息） ・02=普通預金（決済用） ・11=円定期預金 ・81=証券コネク口座	"50000000"
基準日	baseDate	○	String	10	10	半角文字 残高および引出可能額を照会した基準日を示します YYYY-MM-DD形式	"2018-08-10"
基準時刻	baseTime	○	String	14	14	半角文字 残高および引出可能額を照会した基準時刻を示します HH:MM:SS+09:00形式	"10:00:00+09:00"
支払可能残高	withdrawableAmount		String	1	20	半角数字 マイナス含む 応答時点での引出可能額を示します 科目コードが以下の場合のみ設定されます 該当しない場合は項目自体を設定しません ・01=普通預金（有利息） ・02=普通預金（決済用）	"50000000"
前日残高	previousDayBalance		String	1	20	半角数字 マイナス含む 日付が変わった直後は、銀行の締め処理が終わるまでは前々日の残高となります 科目コードが以下の場合のみ設定されます 該当しない場合は項目自体を設定しません ・01=普通預金（有利息） ・02=普通預金（決済用）	"49500000"
前月末残高	previousMonthBalance		String	1	20	半角数字 マイナス含む 月が変わった直後は、銀行の締め処理が終わるまでは前々月の残高となります 科目コードが以下の場合のみ設定されます 該当しない場合は項目自体を設定しません ・01=普通預金（有利息） ・02=普通預金（決済用）	"45000000"
通貨コード	currencyCode	○	String	3	3	半角文字 ISO4217準拠した通貨コード	"JPY"
通貨名	currencyName	○	String	1	10	全角文字 ISO4217準拠した通貨コードの当行での名称	"日本円"
外貨残高	fcyTotalBalance		String	3	20	半角数字 少数点および小数部最大3桁 マイナス含む 科目コードが以下の場合のみ設定されます 該当しない場合は項目自体を設定しません ・51=外貨普通預金	"350.48"
外貨レート	ttb		String	3	20	半角数字 少数点および小数部最大3桁 マイナス含む 科目コードが以下の場合のみ設定されます 該当しない場合は項目自体を設定しません ・51=外貨普通預金	"110.50"

外貨レート基準日	baseRateDate		String	10	10	半角文字 外貨レートの基準日を示します YYYY-MM-DD形式 科目コードが以下の場合のみ設定されます 該当しない場合は項目自体を設定しません ・51=外貨普通預金	"2018-08-10"
外貨レート基準時刻	baseRateTime		String	14	14	半角文字 外貨レートの基準時刻を示します HH:MM:SS+09:00形式 科目コードが以下の場合のみ設定されます 該当しない場合は項目自体を設定しません ・51=外貨普通預金	"10:00:00+09:00"
外貨円換算額	yenEquivalent		String	1	20	半角数字 マイナス含む 外貨残高を円に換算した額 科目コードが以下の場合のみ設定されます 該当しない場合は項目自体を設定しません ・51=外貨普通預金	"38728"
つかいわけ口座残高情報	spAccountBalances		Array	-	-	つかいわけ口座残高情報リスト 該当する情報が無い場合は、項目自体を設定しません	-
口座ID	accountId	<input type="radio"/>	String	12	29	半角英数字 つかいわけ口座を識別するID	"SP502011047569"
円普通預金残高	odBalance		String	1	20	半角数字 マイナス含む 該当しない場合は項目自体を設定しません	"1500000"
円定期預金（総額）	tdTotalBalance		String	1	20	半角数字 マイナス含む つかいわけ口座に紐付いた、円定期預金の総残高 該当しない場合は項目自体を設定しません	"10000000"
外貨普通預金（総評価額）	fodTotalBalanceYenEquivalent		String	1	20	半角数字 マイナス含む つかいわけ口座に紐付いた、外貨普通預金の総残高を円に換算した額 該当しない場合は項目自体を設定しません	"921834"
つかいわけ口座外貨残高情報	spAccountFcyBalances		Array	-	-	つかいわけ口座外貨残高情報リスト 該当する情報が無い場合は、空のリストを返却します	-
通貨コード	currencyCode	<input type="radio"/>	String	3	3	半角文字 ISO4217準拠した通貨コード	"USD"
通貨名	currencyName	<input type="radio"/>	String	1	10	全角文字 ISO4217準拠した通貨コードの当行での名称	"米ドル"
外貨残高	fcyTotalBalance	<input type="radio"/>	String	3	20	半角数字 少数点および小数部最大3桁 マイナス含む	"350.48"
外貨レート	ttb	<input type="radio"/>	String	3	20	半角数字 少数点および小数部最大3桁 マイナス含む	"110.50"
外貨レート基準日	baseRateDate	<input type="radio"/>	String	10	10	半角文字 外貨レートの基準日を示します YYYY-MM-DD形式	"2018-08-10"
外貨レート基準時刻	baseRateTime	<input type="radio"/>	String	14	14	半角文字 外貨レートの基準時刻を示します HH:MM:SS+09:00形式	"10:00:00+09:00"
外貨円換算額	yenEquivalent	<input type="radio"/>	String	1	20	半角数字 マイナス含む 外貨残高を円に換算した額	"38728"

## レスポンス例

```

{
  "balances": [
    {
      "accountId": "301011234567",
      "accountTypeCode": "01",
      "accountTypeName": "普通預金（有利息）",
      "balance": "50000000",
      "baseDate": "2018-08-10",
      "baseTime": "10:00:00+09:00",
      "withdrawableAmount": "50000000",
      "previousDayBalance": "495000000",
      "previousMonthBalance": "450000000",
      "currencyCode": "JPY",
      "currencyName": "日本円",
    },
    {
      "accountId": "101012345678",
      "accountTypeCode": "51",
      "accountTypeName": "外貨普通預金",
      "balance": "40000000",
      "baseDate": "2018-08-10",
      "baseTime": "10:00:00+09:00",
      "currencyCode": "USD",
      "currencyName": "米ドル",
      "fcyTotalBalance": "350.48",
      "ttb": "110.50",
      "baseRateDate": "2018-08-10",
      "baseRateTime": "10:00:00+09:00",
      "yenEquivalent": "38728"
    }
  ],
  "spAccountBalances": [
    {
      "accountId": "SP101011234567",
      "odBalance": "50000000",
      "spAccountFcyBalances": [
        {
          "currencyCode": "USD",
          "currencyName": "米ドル",
          "fcyTotalBalance": "350.48",
          "ttb": "110.50",
          "baseRateDate": "2018-08-10",
          "baseRateTime": "10:00:00+09:00",
          "yenEquivalent": "38728"
        }
      ],
    },
    {
      "accountId": "SP502011047569",
      "spAccountFcyBalances": []
    }
  ]
}

```

以下 エラー発生時のHTTPステータスとなります。  
レスポンスは「共通仕様」<レスポンス共通仕様> の 異常時の共通エラーレスポンス をご参照ください。

400 Bad Request

401 Unauthorized

403 Forbidden

404 Not Found

405 Method Not Allowed

406 Not Acceptable

411 Length Required

412 Precondition Failed

415 Unsupported media type

500 Internal Server Error

503 Service Unavailable

504 Gateway Timeout

その他・特記事項

## API : 入出金明細照会

### 概要

指定した円普通預金口座の入出金明細情報を照会します

HTTPメソッド : URLリクエストパス

GET : /accounts/transactions

HTTPリクエストヘッダ

日本語名	英字名	必須	型	最小桁数	最大桁数	内容
アクセストークン	x-access-token	○	String	1	128	

クエリパラメータ

日本語名	英字名	必須	型	最小桁数	最大桁数	内容	設定例
口座ID	accountId	○	String	12	29	半角英数字 口座を識別するIDまたは、つかいわけ口座を識別するID 科目コードが以下の場合のみ受け付けます ・01=普通預金（有利息） ・02=普通預金（決済用）	"301011234567"
対象期間From	dateFrom		String	10	10	半角文字 YYYY-MM-DD形式	"2018-07-30"
対象期間To	dateTo		String	10	10	半角文字 YYYY-MM-DD形式 対象期間Fromと対象期間Toを指定する場合は、対象期間From ≤ 対象期間To とし、それ以外は「400 Bad Request」を返却	"2018-08-10"
次明細キー	nextItemKey		String	1	24	半角数字 初回応答で次明細キーが「true」の場合、返却された同項目を2回目以降に設定	"20181012090520123456"

レスポンス情報

200 OK

日本語名	英字名	必須	型	最小桁数	最大桁数	内容	設定例
口座ID	accountId	○	String	12	29	半角英数字 口座を識別するID	"301011234567"
通貨コード	currencyCode	○	String	3	3	半角文字 ISO4217準拠した通貨コード	"JPY"
通貨名	currencyName	○	String	1	10	全角文字 ISO4217準拠した通貨コードの当行での名称	"日本円"
対象期間From	dateFrom	○	String	10	10	半角文字 YYYY-MM-DD形式 リクエストに対象期間From、Toが設定されていない場合は 当日日付が設定されます	"2018-07-30"
対象期間To	dateTo	○	String	10	10	半角文字 YYYY-MM-DD形式 リクエストに対象期間From、Toが設定されていない場合は 当日日付が設定されます	"2018-08-10"
基準日	baseDate	○	String	10	10	半角文字 入出金明細を照会した基準日を示します YYYY-MM-DD形式	"2018-08-10"
基準時刻	baseTime	○	String	14	14	半角文字 入出金明細を照会した基準時刻を示します HH:MM:SS+09:00形式	"10:00:00+09:00"
次明細フラグ	hasNext	○	boolean	-	-	true=次明細あり false=次明細なし	true
次明細キー	nextItemKey		String	1	24	半角数字 次明細フラグがfalseの場合は、項目自体を設定しません	"20181012090520112541"
明細取得件数	count	○	String	1	7	半角数字	"500"
入出金明細情報リスト	transactions		Array	-	-	入出金明細情報リスト 該当する情報が無い場合は空のリストを返却します	-
取引日	transactionDate	○	String	10	10	半角文字 YYYY-MM-DD形式	"2018-07-30"
起算日	valueDate	○	String	10	10	半角文字 YYYY-MM-DD形式	"2018-07-30"
入払コード	transactionType	○	String	1	1	半角数字 1=入金 2=出金	"2"
取引金額	amount	○	String	1	20	半角数字 マイナス含む	"50000"
摘要内容	remarks		String	1	255	全半角文字 該当データがない場合は項目自体を設定しません	"振込 アオゾラ タロウ"
取引後残高	balance	○	String	1	20	半角数字 マイナス含む	"1200000"
明細キー	itemKey		String	1	24	半角数字 口座の科目が01=普通預金（有利息）または02=普通預金（決済用）の場 合は口座ID毎に設定される明細キー（明細データtimestamp (μs)） 該当データがない場合または、つかいわけ口座の場合は項目自体を設定しません	"20181012090520112541"

レスポンス例

```
{
  "accountId": "301011234567",
  "currencyCode": "JPY",
  "currencyName": "日本円",
  "dateFrom": "2018-07-30",
  "dateTo": "2018-08-10",
  "baseDate": "2018-08-10",
  "baseTime": "10:00:00+09:00",
  "hasNext": true,
  "nextItemKey": "20181012090520112541",
  "count": "500",
  "transactions": [
    {
      "transactionDate": "2018-07-30",
      "valueDate": "2018-07-30",
      "transactionType": "2",
      "amount": "50000",
      "remarks": "振込 アオゾラ タロウ",
      "balance": "1200000",
      "itemKey": "20181012090620123456"
    },
    {
      "transactionDate": "2018-07-31",
      "valueDate": "2018-07-31",
      "transactionType": "1",
      "amount": "10020",
      "remarks": "普通預金 利息",
      "balance": "2200000",
      "itemKey": "20181012090520112541"
    }
  ]
}
```

以下 エラー発生時のHTTPステータスとなります。  
 レスポンスは「共通仕様」 <レスポンス共通仕様> の 異常時の共通エラーレスポンス をご参照ください。

- 400 Bad Request
- 401 Unauthorized
- 403 Forbidden
- 404 Not Found
- 405 Method Not Allowed
- 406 Not Acceptable
- 411 Length Required
- 412 Precondition Failed
- 415 Unsupported media type
- 500 Internal Server Error
- 503 Service Unavailable
- 504 Gateway Timeout

その他・特記事項

対象科目

円普通預金口座  
 なお、つかいわけ口座も円普通預金口座の入出金明細を照会可能とします  
 つかいわけ口座の口座IDが指定された場合で、 紐付く入出金明細が存在しない場合は空のリストを返却します

取得上限件数

500件 取得できる明細数が500に満たないときは取得できる明細のみを返却します  
 取得できる明細が存在しない場合は「200 : OK」とし明細を返却しません

ページング

2ページ目以降を照会する際は、初回と同じリクエスト内容に、初回レスポンスの次明細キーを追加してリクエストしてください

ソート順

取引の昇順

対象期間

日本語名	①	②	③	④
対象期間From	x	○	x	○
対象期間To	x	x	○	○

- ①の場合 当日分の入出金明細を返却
- ②の場合 対象期間From ~ 当日までの入出金明細を返却
- ③の場合 取引初回 ~ 対象期間Toまでの入出金明細を返却
- ④の場合 対象期間From ~ 対象期間Toまでの入出金明細を返却

## API : 振入金明細照会

### 概要

指定した円普通預金口座の振入金明細情報を照会します  
(個人事業主のみ対象となり、個人は対象外となります)

HTTPメソッド : URLリクエストパス

GET : /accounts/deposit-transactions

HTTPリクエストヘッダ

日本語名	英字名	必須	型	最小桁数	最大桁数	内容
アクセストークン	x-access-token	○	String	1	128	

クエリパラメータ

日本語名	英字名	必須	型	最小桁数	最大桁数	内容	設定例
口座ID	accountId	○	String	12	29	半角数字 口座を識別するID	"201011234567"
対象期間From	dateFrom		String	10	10	半角文字 YYYY-MM-DD形式	"2018-07-30"
対象期間To	dateTo		String	10	10	半角文字 YYYY-MM-DD形式 対象期間Fromと対象期間Toを指定する場合は、対象期間From ≤ 対象期間To とし、それ以外は「400 Bad Request」を返却	"2018-08-10"
次明細キー	nextItemKey		String	1	24	半角数字 初回応答で次明細キーが「true」の場合、返却された同項目を2回目に降順に設定	"20181012090520123456"

レスポンス情報

200 OK

日本語名	英字名	必須	型	最小桁数	最大桁数	内容	設定例
口座ID	accountId	○	String	12	29	半角数字 口座を識別するID	"201011234567"
対象期間From	dateFrom	○	String	10	10	半角文字 YYYY-MM-DD形式 リクエストに対象期間From、Toが設定されていない場合は 当日日付が設定されます	"2018-07-30"
対象期間To	dateTo	○	String	10	10	半角文字 YYYY-MM-DD形式 リクエストに対象期間From、Toが設定されていない場合は 当日日付が設定されます	"2018-08-10"
基準日	baseDate	○	String	10	10	半角文字 振入金明細を照会した基準日を示します YYYY-MM-DD形式	"2018-08-10"
基準時刻	baseTime	○	String	14	14	半角文字 振入金明細を照会した基準時刻を示します HH:MM:SS+09:00形式	"10:00:00+09:00"
次明細フラグ	hasNext	○	boolean	-	-	true=次明細あり false=次明細なし	true
次明細キー	nextItemKey		String	1	24	半角数字 次明細フラグがfalseの場合は項目自体を設定しません	"20181012090520112541"
明細取得件数	count	○	String	1	7	半角数字	"500"
振入金明細情報	paymentArrivals		Array	-	-	振入金明細情報 該当する情報が無い場合は空のリストを返却	-
取引日	transactionDate	○	String	10	10	半角文字 YYYY-MM-DD形式	"2018-07-30"
起算日	valueDate	○	String	10	10	半角文字 YYYY-MM-DD形式	"2018-07-30"
入払コード	transactionType	○	String	1	1	半角数字 1=入金 2=出金 常に1=入金のみ	"1"
摘要内容	remarks		String	1	255	全半角文字 該当データがない場合は項目自体を設定しません	"振込 仕入の引当" のり 123 アオゾラショウジ (か)
取引金額	amount	○	String	1	20	半角数字 マイナス含む	"50000"
依頼人名	applicantName		String	1	48	半角文字 該当データがない場合は項目自体を設定しません	"アオゾラショウジ (か)"
仕向金融機関名カナ	paymentBankName		String	1	30	半角文字	"アオゾラ" のり
仕向支店名カナ	paymentBranchName		String	1	15	半角文字	"東行"
EDI情報	ediInfo		String	1	20	半角文字 該当データがない場合は項目自体を設定しません	"仕入の引当" のり"123"
明細キー	itemKey	○	String	1	24	半角数字 口座ID毎に設定される明細キー (明細データtimestamp (μs) )	"20181012090520112541"

レスポンス例

```
{
  "accountId":"201011234567",
  "dateFrom":"2018-07-30",
  "dateTo":"2018-08-10",
  "baseDate":"2018-08-10",
  "baseTime":"10:00:00+09:00",
  "hasNext":true,
  "nextItemKey":"20181012090520112541",
  "count":"500",
  "paymentArrivals":[
    {
      "transactionDate":"2018-07-30",
      "valueDate":"2018-07-30",
      "transactionType":"1",
      "remarks":"振込 セイキョウシヨバ ソコ ウ123 アオゾラシヨウジ (カ)",
      "amount":"50000",
      "applicantName":"アオゾラシヨウジ (カ)",
      "paymentBankName":"アオゾラシヨウジ",
      "paymentBranchName":"ホントン",
      "edilInfo":"セイキョウシヨバ ソコ ウ123",
      "itemKey":"20181012090520123456"
    },
    {
      "transactionDate":"2018-07-31",
      "valueDate":"2018-07-31",
      "transactionType":"1",
      "remarks":"振込 イーデーアイテスト タロウ あじさい支店 1036971",
      "amount":"10000",
      "applicantName":"テスト タロウ",
      "paymentBankName":"セイキョウシヨウジ",
      "paymentBranchName":"イーデーアイ",
      "edilInfo":"イーデーアイ",
      "itemKey":"20181012090520112541"
    }
  ]
}
```

以下 エラー発生時のHTTPステータスとなります。  
 レスポンスは「共通仕様」 <レスポンス共通仕様> の 異常時の共通エラーレスポンス をご参照ください。

- 400 Bad Request
- 401 Unauthorized
- 403 Forbidden
- 404 Not Found
- 405 Method Not Allowed
- 406 Not Acceptable
- 411 Length Required
- 412 Precondition Failed
- 415 Unsupported media type
- 500 Internal Server Error
- 503 Service Unavailable
- 504 Gateway Timeout

その他・特記事項

対象科目

円普通預金口座  
つかいわけ口座や、証券コネクト等は対象外となります（指定時はエラー）

取得上限件数

500件 取得できる明細数が500に満たないときは取得できる明細のみを返却します  
取得できる明細が存在しない場合は「200：OK」とし明細を返却しません

ページング

2ページ目以降を照会する際は、初回と同じリクエスト内容に、初回レスポンスの次明細キーを追加してリクエストしてください

ソート順

取引の昇順

クエリパラメーター 対象期間

日本語名	①	②	③	④
対象期間From	x	○	x	○
対象期間To	x	x	○	○

- ①の場合 当日分の振入金明細を返却
- ②の場合 対象期間From ~ 当日までの振入金明細を返却
- ③の場合 取引初回 ~ 対象期間Toまでの振入金明細を返却
- ④の場合 対象期間From ~ 対象期間Toまでの振入金明細を返却

## A P I : Visaデビット取引明細照会

### 概要

指定した円普通預金口座のVisaデビット取引明細情報を照会します

HTTPメソッド : URLリクエストパス

GET : /accounts/visa-transactions

HTTPリクエストヘッダ

日本語名	英字名	必須	型	最小桁数	最大桁数	内容
アクセストークン	x-access-token	○	String	1	128	

クエリパラメータ

日本語名	英字名	必須	型	最小桁数	最大桁数	内容	設定例
口座ID	accountId	○	String	12	29	半角英数字 口座を識別するID 科目コードが以下の場合のみ受け付けます ・01=普通預金（有利息） ・02=普通預金（決済用）	"301011234567"
対象期間From	dateFrom		String	10	10	半角文字 YYYY-MM-DD形式	"2018-07-30"
対象期間To	dateTo		String	10	10	半角文字 YYYY-MM-DD形式 対象期間Fromと対象期間Toを指定する場合は、対象期間From ≤ 対象期間To とし、それ以外は「400 Bad Request」を返却	"2018-08-10"
次明細キー	nextItemKey		String	1	24	半角数字 初回応答で次明細キーが「true」の場合、返却された同項目を2回目に降に設定	"501"

レスポンス情報

200 OK

日本語名	英字名	必須	型	最小桁数	最大桁数	内容	設定例
口座ID	accountId	○	String	12	29	半角英数字 口座を識別するID	"301011234567"
対象期間From	dateFrom	○	String	10	10	半角文字 YYYY-MM-DD形式 リクエストに対象期間From、Toが設定されていない場合は 当日日付が設定されます	"2018-07-30"
対象期間To	dateTo	○	String	10	10	半角文字 YYYY-MM-DD形式 リクエストに対象期間From、Toが設定されていない場合は 当日日付が設定されます	"2018-08-10"
基準日	baseDate	○	String	10	10	半角文字 Visaデビット取引明細を照会した基準日を示します YYYY-MM-DD形式	"2018-08-10"
基準時刻	baseTime	○	String	14	14	半角文字 Visaデビット取引明細を照会した基準時刻を示します HH:MM:SS+09:00形式	"10:00:00+09:00"
次明細フラグ	hasNext	○	boolean	-	-	true=次明細あり false=次明細なし	true
次明細キー	nextItemKey		String	1	24	半角数字 次明細フラグがfalseの場合は、項目自体を設定しません	"1001"
明細取得件数	count	○	String	1	7	半角数字	"500"
Visaデビット取引明細情報リスト	visaTransactions		Array	-	-	Visaデビット取引明細情報リスト 該当する情報が無い場合は空のリストを返却します	-
利用日	useDate		String	10	10	半角文字 YYYY-MM-DD形式	"2018-07-30"
利用内容	useContent		String	1	120	全半角文字	"キャブ利用"
利用金額	amount		String	1	20	半角数字 マイナス含む 円貨金額	"394995"
現地通貨金額	localCurrencyAmount		String	3	20	半角数字 小数部最大6桁、マイナス含む 国内利用の場合は項目自体を設定しません	"3211.02"
円換算レート	conversionRate		String	3	14	半角数字 小数部最大6桁、マイナス含む 国内利用の場合は項目自体を設定しません	"123.012310"
承認番号	approvalNumber		String	6	6	半角数字	"123456"
ステータス	visaStatus		String	1	1	半角数字 1: 確定……決済として完了している状態 2: 未確定……加盟店からの情報によりお客様の口座から資金を引き落と していますが、決済としては完了していない状態 3: 取消済……取消を行った状態	"1"
通貨コード	currencyCode		String	3	3	半角文字 ISO4217準拠した通貨コード 国内利用の場合は項目自体を設定しません	"EUR"
ATM手数料	atmCommission		String	3	20	半角数字 少数点および小数部最大6桁、マイナス含む 現地通貨金額でのATM手数料 国内利用の場合または、ATM手数料が発生していない場合は項目自体を設定し ません	"1.01"

レスポンス例

```
{
  "accountId": "301011234567",
  "dateFrom": "2018-07-30",
  "dateTo": "2018-08-10",
  "baseDate": "2018-08-10",
  "baseTime": "10:00:00+09:00",
  "hasNext": true,
  "nextItemKey": "1001",
  "count": "500",
  "visaTransactions": [
    {
      "useDate": "2018-07-30",
      "useContent": "キッサ アオゾラ",
      "amount": "394995",
      "localCurrencyAmount": "3211.02",
      "conversionRate": "123.012310",
      "approvalNumber": "123456",
      "visaStatus": "1",
      "currencyCode": "EUR",
      "atmCommission": "1.01"
    }
  ]
}
```

以下 エラー発生時のHTTPステータスとなります。  
レスポンスは「共通仕様」 <レスポンス共通仕様> の 異常時の共通エラーレスポンス をご参照ください。

- 400 Bad Request
- 401 Unauthorized
- 403 Forbidden
- 404 Not Found
- 405 Method Not Allowed
- 406 Not Acceptable
- 411 Length Required
- 412 Precondition Failed
- 415 Unsupported media type
- 500 Internal Server Error
- 503 Service Unavailable
- 504 Gateway Timeout

その他・特記事項

**対象科目**

円普通預金口座かつ、Visaデビットカードを現時点で保有している口座

**取得上限件数**

500件 取得できる明細数が500に満たないときは取得できる明細のみを返却します  
取得できる明細が存在しない場合は「200 : OK」とし明細を返却しません

ただし、1回の検索で総件数が99,999件を超える照会はできません。それ以上の場合は「400 Bad Request」を返却します

**ページング**

2ページ目以降を照会する際は、初回と同じリクエスト内容に、初回レスポンスの次明細キーを追加してリクエストしてください

**ソート順**

取引の降順

**対象期間**

日本語名	①	②	③	④
対象期間From	x	○	x	○
対象期間To	x	x	○	○

- ①の場合 当日分のVisaデビット取引明細を返却
- ②の場合 対象期間From ~ 当日までのVisaデビット取引明細を返却
- ③の場合 取引初回 ~ 対象期間ToまでのVisaデビット取引明細を返却
- ④の場合 対象期間From ~ 対象期間ToまでのVisaデビット取引明細を返却

## API : 振込状況照会

### 概要

仕向の振込状況および履歴を照会します

HTTPメソッド : URLリクエストパス

GET : /transfer/status

HTTPリクエストヘッダ

日本語名	英字名	必須	型	最小桁数	最大桁数	内容
アクセストークン	x-access-token	○	String	1	128	

クエリパラメータ

日本語名	英字名	必須	型	最小桁数	最大桁数	内容	設定例
口座ID	accountId	○	String	12	29	半角数字 口座を識別するID	"301011234567"
照会対象キー-区分	queryKeyClass	○	String	1	1	半角数字 照会対象のキー 1: 振込申請照会対象指定、2: 振込一括照会対象指定	"1"
受付番号 (振込申請番号)	applyNo		String	16	16	半角数字 照会対象の番号を設定 照会対象キー-区分が、1のときは必須 それ以外はNULLを設定 (値が設定されている場合は、「400 Bad Request」を返却)	"2018072902345678"
対象期間From	dateFrom		String	10	10	半角文字 YYYY-MM-DD形式 照会対象キー-区分が、2のときは入力可 それ以外はNULLを設定 (値が設定されている場合は、「400 Bad Request」を返却)	"2018-07-30"
対象期間To	dateTo		String	10	10	半角文字 YYYY-MM-DD形式 照会対象キー-区分が、2のときは入力可 それ以外はNULLを設定 (値が設定されている場合は、「400 Bad Request」を返却) 対象期間Fromと対象期間Toを指定する場合は、対象期間From ≤ 対象期間To とし、それ以外は「400 Bad Request」を返却	"2018-08-10"
次明細キー	nextItemKey		String	1	24	半角数字 照会対象キー-区分が、2のときは入力可 それ以外はNULLを設定 (値が設定されている場合は、「400 Bad Request」を返却)	"1234567890"
照会対象ステータス	requestTransferStatus		Array[String]	1	3	半角数字 2: 申請中、3: 差戻、4: 取下げ、5: 期限切れ、8: 承認取消/予約取消、 11: 予約中、12: 手続中、13: リトライ中、 20: 手続済、22: 資金返却、24: 組戻手続中、25: 組戻済、26: 組戻不成功、 40: 手続不成功 照会対象キー-区分が、2のときは設定可 それ以外は設定しません (値が設定されている場合は、「400 Bad Request」を返却) 配列のため、複数設定した場合は対象のステータスをOR条件で検索します 省略した場合は全てを設定したものとみなします	"20"
振込照会対象取得区分	requestTransferClass		String	1	1	半角数字 1: ALL、2: 振込申請のみ、3: 振込受付情報のみ NULLを設定 (値が設定されている場合は、「400 Bad Request」を返却)	
振込照会対象期間区分	requestTransferTerm		String	1	1	半角数字 対象期間Fromと対象期間Toで指定する日付の区分 1: 振込申請受付日 2: 振込指定日 照会対象キー-区分が2のときのみ入力可 それ以外はNULLを設定 (値が設定されている場合は、「400 Bad Request」を返却) 照会対象キー-区分が、2のときに指定しない場合は1と扱います	"1"

レスポンス情報

200 OK

日本語名	英字名	必須	型	最小桁数	最大桁数	内容	設定例
照会対象キー-区分	acceptanceKeyClass	○	String	1	1	半角数字 リクエストしたときと同じ内容 照会対象のキー 1: 振込申請照会対象指定、2: 振込一括照会対象指定	"1"
基準日	baseDate	○	String	10	10	半角文字 振込照会明細情報を照会した基準日を示します YYYY-MM-DD形式	"2018-08-10"
基準時刻	baseTime	○	String	14	14	半角文字 振込照会明細情報を照会した基準時刻を示します HH:MM:SS+09:00形式	"10:00:00+09:00"
明細取得件数	count	○	String	1	7	半角数字 振込明細の件数	"500"
振込一括照会対象指定レスポンス	transferQueryBulkResponses		Array	-	-	振込一括照会対象指定レスポンス 該当する情報が無い場合は項目自体を設定しません	-
対象期間From	dateFrom		String	10	10	半角文字 リクエストしたときと同じ内容 対象期間 (From) をYYYY-MM-DD形式で設定	"2018-07-30"

対象期間To	dateTo	String	10	10	半角文字 リクエストしたときと同じ内容 対象期間 (To) をYYYY-MM-DD形式で設定	"2018-08-10"
リクエスト時次明細キー	requestNextItemKey	String	1	24	半角数字 リクエストしたときと同じ内容 該当する情報が無い場合は項目自体を設定しません	"1234567890"
振込一括照会対象ステータス	requestTransferStatuses	Array	-	-	振込一括照会対象ステータス 該当する情報が無い場合は項目自体を設定しません	-
照会対象ステータス	requestTransferStatus	String	1	3	半角数字 リクエストしたときと同じ内容 2:申請中、3:差戻、4:取下げ、5:期限切れ、8:承認取消/予約取消、 11:予約中、12:手続中、13:リトライ中、 20:手続済、22:資金返却、24:組戻手続中、25:組戻済、26:組戻不成立、 40:手続不成立	"20"
照会対象取得区分	requestTransferClass	String	1	1	半角数字 リクエストしたときと同じ内容 1: ALL、2: 振込申請のみ、3: 振込受付情報のみ 該当する情報が無い場合は項目自体を設定しません	-
振込照会対象期間区分	requestTransferTerm	String	1	1	半角数字 リクエストしたときと同じ内容 1: 振込申請受付日 2: 振込指定日 該当する情報が無い場合は項目自体を設定しません	"1"
次明細フラグ	hasNext	boolean	-	-	true=次明細あり false=次明細なし	true
次明細キー	nextItemKey	String	1	24	半角数字 次明細フラグがfalseの場合は項目自体を設定しません	"1234567890"
振込照会明細情報	transferDetails	Array	-	-	振込照会明細情報のリスト 該当する情報が無い場合は空のリストを返却	-
振込ステータス	transferStatus	String	1	3	半角数字 2:申請中、3:差戻、4:取下げ、5:期限切れ、8:承認取消/予約取消、 11:予約中、12:手続中、13:リトライ中、 20:手続済、22:資金返却、24:組戻手続中、25:組戻済、26:組戻不成立、 40:手続不成立	"20"
振込ステータス名	transferStatusName	String	1	10	全角文字 振込ステータス名	"手続済"
種類	transferTypeName	String	4	6	全角文字 振込振替 または 定額自動振込 を設定	"振込振替"
振込無料回数利用可否	isFeeFreeUse	boolean	-	-	振込利用回数の利用可否 (無料回数の利用可否の設定であり、実際の利用有無ではありません)	true
ポイント利用可否	isFeePointUse	boolean	-	-	ポイント会社の利用可否	true
ポイント会社名	pointName	String	1	32	全角文字 ポイント会社名 該当する情報が無い場合は項目自体を設定しません	"GMOポイント"
手数料後払区分	feeLaterPaymentFlg	boolean	-	-	[true=後払い]以外の場合は項目自体を設定しません	true
明細手数料	transferDetailFee	String	1	20	半角数字 振込完了時以外は、予定の手数料	"345"
合計出金金額	totalDebitAmount	String	1	20	半角数字 手数料+振込金額 ただし、振込完了時以外は、予定の手数料	"123456"
振込申請情報	transferApplies	Array	-	-	振込申請情報のリスト	-
受付番号 (振込申請番号)	applyNo	String	16	16	半角数字 すべての振込、総合振込で採番される、照会の基本単位となる番号	"2018072902345678"
振込申請詳細情報	transferApplyDetails	Array	-	-	振込申請詳細情報のリスト 該当する情報が無い場合は空のリストを返却	-
振込申請受付日時	applyDatetime	String	25	25	半角文字 YYYY-MM-DDTHH:MM:SS+09:00形式 この申請の受付日時 該当する情報が無い場合は項目自体を設定しません	"2018-07-29T10:00:00+09:00"
振込申請ステータス	applyStatus	String	1	1	半角数字 0:未申請、1:申請中、2:差戻、3:取下げ、4:期限切れ、5:承認済、6:承認取消、7:自動承認 該当する情報が無い場合は項目自体を設定しません	"1"
申請者	applyUser	String	1	45	全半角文字 申請をしたユーザ名 該当する情報が無い場合は項目自体を設定しません	-
申請者コメント	applyComment	String	1	20	全半角文字 申請したユーザのコメント 該当する情報が無い場合は項目自体を設定しません	-
決裁者	approvalUser	String	1	45	全半角文字 承認をしたユーザ名 該当する情報が無い場合は項目自体を設定しません	-
決裁者コメント	approvalComment	String	1	20	全半角文字 承認をしたユーザのコメント 該当する情報が無い場合は項目自体を設定しません	-
振込受付情報	transferAccepts	Array	-	-	振込受付情報のリスト 該当する情報が無い場合は空のリストを返却	-
受付番号 (振込 受付番号)	acceptNo	String	16	16	半角数字 振込で取引が成立/予約中になると採番 (振込、総合振込、定額自動振込で共通)	"2018072901234567"
振込受付日時	acceptDatetime	String	25	25	半角文字 YYYY-MM-DDTHH:MM:SS+09:00形式 この申請の受付日時	"2018-07-29T10:00:00+09:00"
振込レスポンス情報	transferResponses	Array	-	-	振込レスポンス情報のリスト 該当する情報が無い場合は空のリストを返却	-
口座ID	accountId	String	12	29	半角数字 口座を識別するID	"301011234567"
振込依頼人名	remitterName	String	1	48	半角文字	"アキラヲト"
振込指定日	transferDesignatedDate	String	10	10	半角文字 YYYY-MM-DD形式	"2018-07-30"
振込情報	transferInfos	Array	-	-	振込情報のリスト 該当する情報が無い場合は空のリストを返却	-
振込金額	transferAmount	String	1	20	半角数字 1以上,整数のみ	"1000"
EDI情報	ediInfo	String	1	20	半角文字 該当する情報が無い場合は項目自体を設定しません	"ヒケツクヨリノク1234"
被仕向金融機関番号	beneficiaryBankCode	String	4	4	半角数字	"0398"
被仕向金融機関名カナ	beneficiaryBankName	String	1	30	半角文字	"アキラ"
被仕向支店番号	beneficiaryBranchCode	String	3	3	半角数字	"111"

被仕向支店名カナ	beneficiaryBranchName	String	1	15	半角文字	"おろろ"
科目コード (預金種別コード)	accountTypeCode	String	1	1	半角数字 1:普通、2:当座、4:貯蓄、9:その他	"1"
口座番号	accountNumber	String	7	7	半角数字 7桁未満の番号は右詰で、前ゼロで埋めること	"1234567"
受取人名	beneficiaryName	String	1	48	半角文字 該当する情報が無い場合は項目自体を設定しません	"かアゾ ラサキ ヨウ"
振込明細結果	transferDetailResponses	Array	-	-	振込明細結果のリスト 正常時のみ応答 該当する情報が無い場合は空のリストを返却	-
被仕向金融機関名漢字	beneficiaryBankNameKanji	String	1	30	全角文字 被仕向金融機関番号に該当する金融機関名漢字 該当する情報が無い場合は項目自体を設定しません	"あおぞら銀行"
被仕向支店名漢字	beneficiaryBranchNameKanji	String	1	30	全角文字 被仕向支店番号に該当する支店名漢字 該当する情報が無い場合は項目自体を設定しません	"本店"
利用ポイント	usedPoint	String	1	20	半角数字 実際に利用したポイント 該当する情報が無い場合は項目自体を設定しません	"1000"
振込無料回数利用有無	isFeeFreeUsed	boolean	-	-	振込無料回数の実際の利用有無 総合振込では無料回数は利用できないため、常にfalse 該当する情報が無い場合は項目自体を設定しません	false
手数料	transferFee	String	1	20	半角数字 個別明細単位の手数料 該当する情報が無い場合は項目自体を設定しません	"1000"
不能明細情報	unableDetailInfos	Array	-	-	不能明細情報のリスト 該当する情報が無い場合は項目自体を設定しません	-
振込詳細ステータス	transferDetailStatus	String	1	1	半角数字 1:手続済、2:手続不成立 手続中より前は該当する情報無しとみなし項目自体を設定しません	"1"
組戻ステータス	refundStatus	String	1	1	半角数字 1:組戻手続中、2:組戻済、3:組戻不成立 組み戻しなし、および該当する情報が無い場合は項目自体を設定しません	"1"
資金返却フラグ	isRepayment	boolean	-	-	true=あり 無し、および該当する情報が無い場合は項目自体を設定しません	true
資金返却日	repaymentDate	String	10	10	半角文字 YYYY-MM-DD形式 総合振込のみ表示 該当する情報が無い場合は項目自体を設定しません	"2018-07-30"

レスポンス例

```
{
  "acceptanceKeyClass": "1",
  "baseDate": "2018-08-10",
  "baseTime": "10:00:00+09:00",
  "count": "500",
  "transferQueryBulkResponses": [
    {
      "dateFrom": "2018-07-30",
      "dateTo": "2018-08-10",
      "requestNextItemKey": "1234567890",
      "requestTransferStatuses": [
        {
          "requestTransferStatus": "20"
        }
      ],
      "requestTransferClass": "1",
      "requestTransferTerm": "1",
      "hasNext": true,
      "nextItemKey": "1234567890"
    }
  ],
  "transferDetails": [
    {
      "transferStatus": "20",
      "transferStatusName": "手続済",
      "transferTypeName": "振込振替",
      "isFeeFreeUse": true,
      "isFeePointUse": true,
      "pointName": "GMOポイント",
      "transferDetailFee": "345",
      "totalDebitAmount": "123456",
      "transferApplies": [
        {
          "applyNo": "2018072902345678",
          "transferApplyDetails": [
            {
              "applyDatetime": "2018-07-29T10:00:00+09:00",
              "applyStatus": "1"
            }
          ]
        }
      ]
    }
  ],
}
```

※右上に続く

```
"transferAccepts": [
  {
    "acceptNo": "2018072901234567",
    "acceptDatetime": "2018-07-29T10:00:00+09:00"
  }
],
"transferResponses": [
  {
    "accountId": "301011234567",
    "remitterName": "アゾ ラサキ",
    "transferDesignatedDate": "2018-07-30",
    "transferInfos": [
      {
        "transferAmount": "1000",
        "ediInfo": "セキヨウシヨバ ショウ 1234",
        "beneficiaryBankCode": "0398",
        "beneficiaryBankName": "アゾ ラ",
        "beneficiaryBranchCode": "111",
        "beneficiaryBranchName": "ホテン",
        "accountTypeCode": "1",
        "accountNumber": "1234567",
        "beneficiaryName": "かアゾ ラサキ ヨウ",
        "transferDetailResponses": [
          {
            "beneficiaryBankNameKanji": "あおぞら銀行",
            "beneficiaryBranchNameKanji": "本店",
            "usedPoint": "1000",
            "isFeeFreeUsed": false,
            "transferFee": "1000"
          }
        ],
        "unableDetailInfos": [
          {
            "transferDetailStatus": "1"
          }
        ]
      }
    ]
  }
]
}
```

※左下からの続き

以下 エラー発生時のHTTPステータスとなります。  
レスポンスは「共通仕様」 <レスポンス共通仕様> の 異常時の共通エラーレスポンス をご参照ください。

- 400 Bad Request
- 401 Unauthorized
- 403 Forbidden
- 404 Not Found
- 405 Method Not Allowed
- 406 Not Acceptable
- 411 Length Required
- 412 Precondition Failed
- 415 Unsupported media type
- 500 Internal Server Error
- 503 Service Unavailable
- 504 Gateway Timeout

その他・特記事項

**取得上限件数**

500件 取得できる明細数が500に満たないときは取得できる明細のみを返却します  
取得できる明細が存在しない場合は「200：OK」とし明細を返却しません

**ページング**

2ページ目以降を照会する際は、初回と同じリクエスト内容に、初回レスポンスの次明細キーを追加してリクエストしてください

**ソート順**

振込照会対象期間区分の指定により下記となります

- 1：振込申請受付日 第1ソート：振込申請日昇順 第2ソート：振込申請番号昇順
- 2：振込指定日 第1ソート：振込指定日昇順 第2ソート：振込申請番号昇順

※振込照会対象期間区分の指定がない場合は、1：振込申請受付日と同じとします

**対象期間**

日本語名	①	②	③	④
対象期間From	×	○	×	○
対象期間To	×	×	○	○

- ①の場合 当日分の明細を返却
- ②の場合 対象期間From ～ 当日までの明細を返却
- ③の場合 取引初回 ～ 対象期間Toまでの明細を返却
- ④の場合 対象期間From ～ 対象期間Toまでの明細を返却

**照会対象ステータス**

申請中以降のステータスで照会が可能となります  
依頼中、作成中の状態は照会対象外です

**照会対象となる明細**

振込・振替・およびその予約の履歴と状況が照会対象となります（APIからの依頼結果のみではありません）  
定額自動振込契約によって自動登録された振込は照会対象となります  
定額自動振込契約の申請状態と状況は対象外となります

## API : 振込依頼結果照会

### 概要

振込依頼、振込取消依頼の処理状態を照会します

HTTPメソッド : URLリクエストバス

GET : /transfer/request-result

HTTPリクエストヘッダ

日本語名	英字名	必須	型	最小桁数	最大桁数	内容
アクセストークン	x-access-token	○	String	1	128	

クエリパラメータ

日本語名	英字名	必須	型	最小桁数	最大桁数	内容	設定例
口座ID	accountId	○	String	12	29	半角数字 口座を識別するID	"301011234567"
受付番号 (振込申請番号)	applyNo	○	String	16	16	半角数字 すべての振込・総合振込で採番される、照会の基本単位となる番号	"2018072902345678"

レスポンス情報

200 OK

日本語名	英字名	必須	型	最小桁数	最大桁数	内容	設定例
口座ID	accountId	○	String	12	29	半角数字 口座を識別するID	"301011234567"
結果コード	resultCode	○	String	1	1	半角数字 1:完了 2:未完了 8:期限切	"1"
受付番号 (振込申請番号)	applyNo	○	String	16	16	半角数字 すべての振込・総合振込で採番される、照会の基本単位となる番号	"2018072902345678"
振込依頼完了日時	applyEndDatetime		String	25	25	半角文字 YYYY-MM-DDTHH:MM:SS+09:00形式 結果コードが、1:完了のときのみセット 振込申請番号の最も直近の依頼の完了日時を返却 それ以外は項目自体を設定しません	"2018-07-29T10:00:00+09:00"

レスポンス例

```
{
  "accountId": "301011234567",
  "resultCode": "1",
  "applyNo": "2018072902345678",
  "applyEndDatetime": "2018-07-29T10:00:00+09:00"
}
```

以下 エラー発生時のHTTPステータスとなります。  
レスポンスは「共通仕様」 <レスポンス共通仕様> の 異常時の共通エラーレスポンス をご参照ください。

- 400 Bad Request
- 401 Unauthorized
- 403 Forbidden
- 404 Not Found
- 405 Method Not Allowed
- 406 Not Acceptable
- 411 Length Required
- 412 Precondition Failed
- 415 Unsupported media type
- 500 Internal Server Error
- 503 Service Unavailable
- 504 Gateway Timeout

その他・特記事項

振込取消依頼をした場合は、最後の依頼の結果コードが照会対象となります

## API：振込手数料事前照会

### 概要

振込・振込予約を行うための依頼内容の事前チェックと手数料を照会します

HTTPメソッド：URLリクエストバス

POST：/transfer/transferfee

HTTPリクエストヘッダ

日本語名	英字名	必須	型	最小桁数	最大桁数	内容
アクセストークン	x-access-token	○	String	1	128	

HTTPリクエストボディ

日本語名	英字名	必須	型	最小桁数	最大桁数	内容	設定例
口座ID	accountId	○	String	12	29	半角数字 口座を識別するID	"301011234567"
振込依頼人名	remitterName		String	1	48	半角文字 指定しない場合は口座名義をデフォルト値となります 振込許容文字を指定可 ただし、一部の非許容文字は、許容文字に変換を行います 詳細は「APIご利用例と詳細仕様」・振込許容文字 をご参照ください	"アキラ 太郎"
振込指定日	transferDesignatedDate	○	String	10	10	半角文字 YYYY-MM-DD形式 振込対象の指定日 ただし、振込指定日が非営業日で、非営業日に実施できない振込（他行宛振込）が振込情報に1件以上存在する場合、以下のとおりとなります ・「振込指定日休日コード」が1または省略の場合、振込指定日の翌営業日が振込対象の指定日となります ・「振込指定日休日コード」が2の場合、振込指定日の前営業日が振込対象の指定日となります ・「振込指定日休日コード」が3の場合、エラーとなり「400 Bad Request」を返却します	"2018-07-30"
振込指定日休日コード	transferDateHolidayCode		String	1	1	半角数字 1：翌営業日、2：前営業日、3：エラー返却 省略可（省略した場合は1とみなす）	"1"
合計件数	totalCount		String	1	6	半角数字 1以上99件まで指定可能（0はエラー） 1件のみ場合は省略可（項目自体の設定が不要です）	"5"
合計金額	totalAmount		String	1	20	半角数字 1以上999,999,999,999円以下 数値のみで0、カンマ、マイナス不可 1件のみ場合は省略可（項目自体の設定が不要です）	"1234500"
振込申請メモ（申請コメント）	applyComment		String	1	20	全半角文字 項目自体の設定が不要 値を設定しても銀行で読み捨て	
振込情報	transfers	○	Array	-	-	振込情報のリスト	-
明細番号	itemId		String	1	6	半角数字 重複/0はエラー 1～99の範囲で1からの連番とします 1件のみ場合は省略可（項目自体の設定が不要です）	"4"
振込金額	transferAmount	○	String	1	20	半角数字 1以上、整数のみ	"1000"
EDI情報	ediInfo		String	1	20	半角文字 振込許容文字を指定可 詳細は「APIご利用例と詳細仕様」・振込許容文字 をご参照ください ・個人事業主のみ対象の項目のため、個人は対象外となります ・個人の場合は設定しても無効となり、処理に利用しません	"セト101011234"
被仕向金融機関番号	beneficiaryBankCode	○	String	4	4	半角数字	"0398"
被仕向金融機関名カナ	beneficiaryBankName		String	1	30	半角文字 参考値、処理に利用しません	"アキラ"
被仕向支店番号	beneficiaryBranchCode	○	String	3	3	半角数字	"111"
被仕向支店名カナ	beneficiaryBranchName		String	1	15	半角文字 参考値、処理に利用しません	"本店"
科目コード（預金種別コード）	accountTypeCode	○	String	1	1	半角数字 1：普通、2：当座、4：貯蓄、9：その他	"1"
口座番号	accountNumber	○	String	7	7	半角数字 7桁未満の番号は右詰で、前ゼロで埋めること	"1234567"
受取人名	beneficiaryName	○	String	1	48	半角文字 振込許容文字を指定可 ただし、一部の非許容文字は、許容文字に変換を行います 詳細は「APIご利用例と詳細仕様」・振込許容文字 をご参照ください	"カキアキヲキヨ"

200 OK

日本語名	英字名	必須	型	最小桁数	最大桁数	内容	設定例
口座ID	accountId	○	String	12	29	半角数字 口座を識別するID	"301011234567"
基準日	baseDate	○	String	10	10	半角文字 振込の手数料を照会した基準日を示します YYYY-MM-DD形式	"2018-07-10"
基準時刻	baseTime	○	String	14	14	半角文字 振込の手数料を照会した基準時刻を示します HH:MM:SS+09:00形式	"10:00:00+09:00"
合計振込手数料	totalFee	○	String	1	255	半角数字 手数料の合計額を表示	"20000"
振込手数料明細情報	transferFeeDetails	○	Array	-	-	個別明細を設定	-
明細番号	itemId	○	String	1	6	半角数字 明細番号を表示	"3"
個別振込手数料	transferFee	○	String	1	20	半角数字 該当明細番号の手数料を表示	"150"

レスポンス例

```
{
  "accountId": "301011234567",
  "baseDate": "2018-07-10",
  "baseTime": "10:00:00+09:00",
  "totalFee": "200",
  "transferFeeDetails": [
    {
      "itemId": "1",
      "transferFee": "150"
    },
    {
      "itemId": "2",
      "transferFee": "0"
    },
    {
      "itemId": "3",
      "transferFee": "50"
    }
  ]
}
```

以下 エラー発生時のHTTPステータスとなります。  
レスポンスは「共通仕様」 <レスポンス共通仕様> の 異常時の共通エラーレスポンス をご参照ください。  
共通とは別の仕様である場合は下記に記載しています。

400 Bad Request

日本語名	英字名	必須	型	最小桁数	最大桁数	内容	設定例
エラーコード	errorCode	○	String	1	10	半角英数字 エラーコード	"ERROR12345"
エラーメッセージ	errorMessage	○	String	1	255	全半角英数字記号文字 エラーコードに紐付くメッセージ	"明細エラー"
エラー詳細情報	errorDetails		Array	-	-	エラーの詳細情報 該当する情報が無い場合は空のリストを返却	-
エラー詳細コード	errorDetailsCode		String	1	10	半角英数字 エラーの詳細コード内容	"0023456"
エラー詳細内容	errorDetailsMessage		String	1	255	全半角英数字記号文字 エラー詳細コードに紐付くメッセージ	"合計件数エラー"
振込明細エラー情報	transferErrorDetails		Array	-	-	個別明細がエラーの場合のみ応答 該当する情報が無い場合は空のリストを返却	-
明細番号	itemId		String	1	6	半角数字 エラーとなった明細番号を表示	"3"
エラー詳細情報	errorDetails		Array	-	-	エラーの詳細情報 該当する情報が無い場合は空のリストを返却	-
エラー詳細コード	errorDetailsCode		String	1	10	半角英数字 エラーの詳細コード内容	"03456"
エラー詳細内容	errorDetailsMessage		String	1	255	全半角英数字記号文字 エラー詳細コードに紐付くメッセージ	"金融機関情報エラー"

401 Unauthorized

403 Forbidden

404 Not Found

405 Method Not Allowed

406 Not Acceptable

411 Length Required

412 Precondition Failed

415 Unsupported media type

500 Internal Server Error

503 Service Unavailable

504 Gateway Timeout

その他・特記事項

最大99件まで登録可能  
1件の場合通常の振込扱いとなり、2件以上で一括振込扱いとなります

合計振込手数料および個別振込手数料は、振込実行時までに手数料の改定や消費税の変更等が行われた場合は、当APIで返却した手数料とは異なる手数料が適用されることがあります  
振込無料回数とポイントについては、算出から振込実行までの間に変動する可能性があるため、手数料算出時の計算対象から除外して返却されます

## API : 振込依頼

### 概要

振込・振込予約を行うための依頼をします

HTTPメソッド : URLリクエストパス

POST : /transfer/request

HTTPリクエストヘッダ

日本語名	英字名	必須	型	最小桁数	最大桁数	内容
アクセストークン	x-access-token	○	String	1	128	
冪等キー	Idempotency-Key		String	1	128	半角英数字記号 冪等性を保つためのキーと指定してください

HTTPリクエストボディ

日本語名	英字名	必須	型	最小桁数	最大桁数	内容	設定例
口座ID	accountId	○	String	12	29	半角数字 口座を識別するID	"301011234567"
振込依頼人名	remitterName		String	1	48	半角文字 指定しない場合は口座名義がデフォルト値となります 振込許容文字を指定可 ただし、一部の非許容文字は、許容文字に変換を行います 詳細は「APIご利用例と詳細仕様」・振込許容文字 をご参照ください	"アオゾラネット"
振込指定日	transferDesignatedDate	○	String	10	10	半角文字 YYYY-MM-DD形式 振込対象の指定日 ただし、振込指定日が非営業日、非営業日に実施できない振込（他行宛振込）が振込情報に1件以上存在する場合、以下のとおりとなります ・「振込指定日休日コード」が1または省略の場合、振込指定日の翌営業日が振込対象の指定日となります ・「振込指定日休日コード」が2の場合、振込指定日の前営業日が振込対象の指定日となります ・「振込指定日休日コード」が3の場合、エラーとなり「400 Bad Request」を返却します	"2018-07-30"
振込指定日休日コード	transferDateHolidayCode		String	1	1	半角数字 1：翌営業日、2：前営業日、3：エラー返却 省略可（省略した場合は1とみなす）	"1"
合計件数	totalCount		String	1	6	半角数字 1以上99件まで指定可能（0はエラー） 1件のみ場合は省略可（項目自体の設定が不要です）	"5"
合計金額	totalAmount		String	1	20	半角数字 1以上999,999,999,999円以下 数値のみで0、カンマ、マイナス不可 1件のみ場合は省略可（項目自体の設定が不要です）	"1234500"
振込申請メモ（申請コメント）	applyComment		String	1	20	全半角文字 項目自体の設定が不要 値を設定しても銀行で読み捨て	
振込情報	transfers	○	Array	-	-	振込情報のリスト	-
明細番号	itemId		String	1	6	半角数字 重複/0はエラー 1～99の範囲で1からの連番とします 1件のみ場合は省略可（項目自体の設定が不要です）	"4"
振込金額	transferAmount	○	String	1	20	半角数字 1以上、整数のみ	"1000"
EDI情報	ediInfo		String	1	20	半角文字 振込許容文字を指定可 詳細は「APIご利用例と詳細仕様」・振込許容文字 をご参照ください ・個人事業主のみ対象の項目のため、個人は対象外となります ・個人の場合は設定しても無効となり、処理に利用しません	"セイワキヨウノコウ1234"
被仕向金融機関番号	beneficiaryBankCode	○	String	4	4	半角数字	"0398"
被仕向金融機関名カナ	beneficiaryBankName		String	1	30	半角文字 参考値、処理に利用しません	"アオゾラ"
被仕向支店番号	beneficiaryBranchCode	○	String	3	3	半角数字	"111"
被仕向支店名カナ	beneficiaryBranchName		String	1	15	半角文字 参考値、処理に利用しません	"あてな"
科目コード（預金種別コード）	accountTypeCode	○	String	1	1	半角数字 1：普通、2：当座、4：貯蓄、9：その他	"1"
口座番号	accountNumber	○	String	7	7	半角数字 7桁未満の番号は右詰で、前ゼロで埋めること	"1234567"
受取人名	beneficiaryName	○	String	1	48	半角文字 振込許容文字を指定可 ただし、一部の非許容文字は、許容文字に変換を行います 詳細は「APIご利用例と詳細仕様」・振込許容文字 をご参照ください	"カアオゾラオオゾラ"

レスポンス情報

201 Created

日本語名	英字名	必須	型	最小桁数	最大桁数	内容	設定例
口座ID	accountId	○	String	12	29	半角数字 口座を識別するID	"301011234567"
結果コード	resultCode	○	String	1	1	半角数字 1:完了 2:未完了	"2"
受付番号（振込申請番号）	applyNo	○	String	16	16	半角数字 すべての振込・総合振込で採番される、照会の基本単位となる番号	"2018072902345678"
振込依頼完了日時	applyEndDatetime		String	25	25	半角文字 YYYY-MM-DDTHH:MM:SS+09:00形式 結果コードが、1:完了のときのみセット それ以外は項目自体を設定しません	"2018-07-29T10:00:00+09:00"

レスポンス例

```
{
  "accountId":"301011234567",
  "resultCode":"2",
  "applyNo":"2018072902345678",
  "applyEndDatetime":"2018-07-29T10:00:00+09:00"
}
```

以下 エラー発生時のHTTPステータスとなります。  
 レスポンスは「共通仕様」 <レスポンス共通仕様> の 異常時の共通エラーレスポンス をご参照ください。  
 共通とは別の仕様である場合は下記に記載しています。

400 Bad Request

日本語名	英字名	必須	型	最小桁数	最大桁数	内容	設定例
エラーコード	errorCode	○	String	1	10	半角英数文字 エラーコード	"ERROR12345"
エラーメッセージ	errorMessage	○	String	1	255	全半角英数記号文字 エラーコードに紐づくメッセージ	"明細エラー"
エラー詳細情報	errorDetails		Array	-	-	エラーの詳細情報 該当する情報が無い場合は空のリストを返却	-
エラー詳細コード	errorDetailsCode		String	1	10	半角英数文字 エラーの詳細コード内容	"0023456"
エラー詳細内容	errorDetailsMessage		String	1	255	全半角英数記号文字 エラー詳細コードに紐づくメッセージ	"合計件数エラー"
振込明細エラー情報	transferErrorDetails		Array	-	-	個別明細がエラーの場合のみ応答 該当する情報が無い場合は空のリストを返却	-
明細番号	itemId		String	1	6	半角数字 エラーとなった明細番号を表示	"3"
エラー詳細情報	errorDetails		Array	-	-	エラーの詳細情報 該当する情報が無い場合は空のリストを返却	-
エラー詳細コード	errorDetailsCode		String	1	10	半角英数文字 エラーの詳細コード内容	"03456"
エラー詳細内容	errorDetailsMessage		String	1	255	全半角英数記号文字 エラー詳細コードに紐づくメッセージ	"金融機関情報エラー"

401 Unauthorized

403 Forbidden

404 Not Found

405 Method Not Allowed

406 Not Acceptable

411 Length Required

412 Precondition Failed

415 Unsupported media type

500 Internal Server Error

503 Service Unavailable

504 Gateway Timeout

その他・特記事項

最大99件まで登録可能  
 1件の場合通常の振込扱いとなり、2件以上で一括振込扱いとなります

幕等キーの指定について

- リトライ時における振込依頼の二重送付を防止する等、より安全に振込依頼を送付するためには幕等キーを指定してください。
- 同一の幕等キーが指定された振込依頼を受け付けた場合、受付処理は一度だけ実行され常に同じ内容が返却されます。
- ※幕等キーが正常に受け付けられてから24時間以内に送付された場合に限りです。
- ※幕等キーが同一の場合は、リクエスト内容の他の項目に変更があっても同一の振込依頼とみなされます。
- ※幕等キーを指定してお受けした振込依頼の状態（結果コード）に変化があった場合でも、同一の幕等キーが指定された際のレスポンスにこの変化は反映されず、初回受付時と同内容が返却されます。

幕等キーには、UUID v4 などのように重複や偶然の一致が起こらないような文字列を指定してください。

## API : 振込取消依頼

### 概要

振込・振込予約の取消を行うための依頼をします

#### HTTPメソッド : URLリクエストバス

POST : /transfer/cancel

#### HTTPリクエストヘッダ

日本語名	英字名	必須	型	最小桁数	最大桁数	内容
アクセストークン	x-access-token	○	String	1	128	

#### HTTPリクエストボディ

日本語名	英字名	必須	型	最小桁数	最大桁数	内容	設定例
口座ID	accountId	○	String	12	29	半角数字 口座を識別するID	"301011234567"
取消対象キー区分	cancelTargetKeyClass	○	String	1	1	半角英数値 取消対象の取引の内容について指定します 1:振込申請取消、2、振込受付取消 3:総合振込申請取消、4、総合振込受付取消 ・2、4のみの指定可能 取消対象キー区分と、取消対象の振込申請番号の状態がマッチしない場合は、 「400 Bad Request」を返却	"2"
受付番号（振込申請番号）	applyNo	○	String	16	16	半角数字 取り消し対象の番号を設定	"2018072902345678 "

#### レスポンス情報

201 Created

日本語名	英字名	必須	型	最小桁数	最大桁数	内容	設定例
口座ID	accountId	○	String	12	29	半角数字 口座を識別するID	"301011234567"
取消対象キー区分	cancelTargetKeyClass	○	String	1	1	半角英数値 1:振込申請取消、2、振込受付取消 3:総合振込申請取消、4、総合振込受付取消	"2"
結果コード	resultCode	○	String	1	1	半角数字 1:完了 2:未完了	"1"
受付番号（振込申請番号）	applyNo	○	String	16	16	半角数字 取り消し対象の番号	"2018072902345678 "
振込依頼完了日時	applyEndDatetime		String	25	25	半角文字 YYYY-MM-DDTHH:MM:SS+09:00形式 結果コードが、1:完了のときのみセット このリクエストの依頼が完了した日時を返却 それ以外は項目自体を設定しません	"2018-07- 29T10:00:00+09:00"

#### レスポンス例

```
{
  "accountId": "301011234567",
  "cancelTargetKeyClass": "2",
  "resultCode": "1",
  "applyNo": "2018072902345678",
  "applyEndDatetime": "2018-07-29T10:00:00+09:00"
}
```

以下 エラー発生時のHTTPステータスとなります。

レスポンスは「共通仕様」 <レスポンス共通仕様> の 異常時の共通エラーレスポンス をご参照ください。

400 Bad Request

401 Unauthorized

403 Forbidden

404 Not Found

405 Method Not Allowed

406 Not Acceptable

411 Length Required

412 Precondition Failed

415 Unsupported media type

500 Internal Server Error

503 Service Unavailable

504 Gateway Timeout

## その他・特記事項

**取消対象ステータス**

- ・申請中以降のステータスで取消が可能です
- ・依頼中、作成中の状態は取消対象外です

**取消対象キー区分**

取消対象の取引の内容について指定して下さい

取消対象キー区分と、取消対象の振込申請番号の状態がマッチしない場合は、「400 Bad Request」を返却します

A P I : 振込取消依頼の場合

振込・振替/一括振込の対象は2のみとなります

1、3、4は指定不可となります

A P I : 総合振込取消依頼の場合

総合振込の対象は4のみとなります

1、2、3は指定不可となります

**重複した依頼**

同一の受付番号（振込申請番号）への重複した依頼はできません

なお、前回の振込取消依頼・総合振込取消依頼が期限切れとなれば依頼は可能となります

## API : つかいわけ口座間振替

### 概要

つかいわけ口座間の振替を実行します

HTTPメソッド : URLリクエストバス

POST : /transfer/spaccounts-transfer

HTTPリクエストヘッダ

日本語名	英字名	必須	型	最小桁数	最大桁数	内容
アクセストークン	x-access-token	○	String	1	128	

HTTPリクエストボディ

日本語名	英字名	必須	型	最小桁数	最大桁数	内容	設定例
つかいわけ口座_入金口座ID	depositSpAccountId	○	String	12	29	半角英数字 口座を識別するID 入金先となる口座情報	"SP301011234567"
つかいわけ口座_出金口座ID	debitSpAccountId	○	String	12	29	半角英数字 口座を識別するID 引き落とし元となる口座情報	"SP501012345678"
通貨コード	currencyCode		String	3	3	半角文字 ISO4217準拠した通貨コード 省略時はJPYとみなします	"JPY"
支払金額	paymentAmount	○	String	1	20	半角数字 数値のみでカンマ、マイナス不可 円貨(JPY)の場合1以上であること 外貨の場合当該通貨の補助通貨単位以上であること	"5000"

レスポンス情報

200 OK

日本語名	英字名	必須	型	最小桁数	最大桁数	内容	設定例
更新受付日時	acceptDatetime		String	25	25	半角文字 YYYY-MM-DDTHH:MM:SS+09:00形式 更新を受付した銀行側の日時	"2018-08-01T10:00:00+09:00"
つかいわけ口座_入金口座ID	depositSpAccountId	○	String	12	29	半角英数字 口座を識別するID 入金先となる口座情報	"SP301011234567"
つかいわけ口座_出金口座ID	debitSpAccountId	○	String	12	29	半角英数字 口座を識別するID 引き落とし元となる口座情報	"SP501012345678"
通貨コード	currencyCode		String	3	3	半角文字 ISO4217準拠した通貨コード	"JPY"
通貨名	currencyName		String	1	10	全角文字 ISO4217準拠した通貨コードの当行での名称	"日本円"
支払金額	paymentAmount		String	1	10	半角数字 数値のみでカンマ、マイナス不可 円貨(JPY)の場合1以上であること 外貨の場合当該通貨の補助通貨単位以上であること	"5000"

レスポンス例

```
{
  "acceptDatetime":"2018-08-01T10:00:00+09:00",
  "depositSpAccountId":"SP301011234567",
  "debitSpAccountId":"SP501012345678",
  "currencyCode":"JPY",
  "currencyName":"日本円",
  "paymentAmount":"5000"
}
```

以下 エラー発生時のHTTPステータスとなります。  
レスポンスは「共通仕様」 <レスポンス共通仕様> の 異常時の共通エラーレスポンス をご参照ください。

400 Bad Request

401 Unauthorized

403 Forbidden

404 Not Found

405 Method Not Allowed

406 Not Acceptable

411 Length Required

412 Precondition Failed

415 Unsupported media type

500 Internal Server Error

503 Service Unavailable

504 Gateway Timeout

#### その他・特記事項

振替の実行は即時となります  
つかいわけ口座間の明細移動は本機能の対象外です

## API：総合振込状況照会

### 概要

仕向の総合振込状況および履歴を照会します  
(個人事業主のみ対象となり、個人は対象外となります)

HTTPメソッド：URLリクエストバス

GET：/bulktransfer/status

HTTPリクエストヘッダ

日本語名	英字名	必須	型	最小桁数	最大桁数	内容
アクセストークン	x-access-token	○	String	1	128	

クエリパラメータ

日本語名	英字名	必須	型	最小桁数	最大桁数	内容	設定例
口座ID	accountId	○	String	12	29	半角数字 口座を識別するID	"201011234567"
照会対象キー区分	queryKeyClass	○	String	1	1	半角数字 照会対象のキー 1：振込申請照会対象指定、2：振込一括照会対象指定	"1"
明細情報取得フラグ	detailInfoNecessity		boolean	-	-	総合振込明細情報の取得可否 照会対象キー区分が、1のときは「True：取得する」を指定可 それ以外で「True：取得する」が設定されている場合は、「400 Bad Request」を返却 True：取得する、False:取得しない 省略/NULLは false扱い	true
総合振込明細情報取得対象キー	bulktransferItemKey		String	1	6	半角数字 明細情報取得フラグが、「True：取得する」のとき指定可 それ以外はNULLを設定（値が設定されている場合は、「400 Bad Request」を返却） 総合振込明細情報を取得するときに取得を開始する番号 明細情報取得フラグが、「True：取得する」のときの省略/NULLは1扱い 1500明細を取得する場合、は以下のように設定 1電文目：1 2電文目：501 3電文目：1001	"501"
受付番号（振込申請番号）	applyNo		String	16	16	半角数字 照会対象の番号を設定 照会対象キー区分が、1のときは必須 それ以外はNULLを設定（値が設定されている場合は、「400 Bad Request」を返却）	"2018072902345678"
対象期間From	dateFrom		String	10	10	半角文字 YYYY-MM-DD形式 照会対象キー区分が、2のときは入力可 それ以外はNULLを設定（値が設定されている場合は、「400 Bad Request」を返却）	"2018-07-30"
対象期間To	dateTo		String	10	10	半角文字 YYYY-MM-DD形式 照会対象キー区分が、2のときは入力可 それ以外はNULLを設定（値が設定されている場合は、「400 Bad Request」を返却） 対象期間Fromと対象期間Toを指定する場合は、対象期間From ≤ 対象期間Toとし、それ以外「400 Bad Request」を返却	"2018-08-10"
次明細キー	nextItemKey		String	1	24	半角数字 照会対象キー区分が、2のときは入力可 それ以外はNULLを設定（値が設定されている場合は、「400 Bad Request」を返却）	"1234567890"
照会対象ステータス	requestTransferStatus		Array[String]	1	3	半角数字 2:申請中、3:差戻、4:取下げ、5:期限切れ、8:承認取消/予約取消、 11:予約中、12:手続中、13:リトライ中、 20:手続済、30:不能・組戻あり、40:手続不成立 照会対象キー区分が、2のときは設定可 それ以外は設定しません（値が設定されている場合は、「400 Bad Request」を返却） 配列のため、複数設定した場合は対象のステータスをOR条件で検索します 省略した場合は全てを設定したものとみなします	"20"
振込照会対象取得区分	requestTransferClass		String	1	1	半角数字 1：ALL、2：振込申請のみ、3：振込受付情報のみ NULLを設定 値が設定されている場合は、「400 Bad Request」を返却	
振込照会対象期間区分	requestTransferTerm		String	1	1	半角数字 対象期間Fromと対象期間Toで指定する日付の区分 1：振込申請受付日 2：振込指定日 照会対象キー区分が2のときのみ入力可 それ以外はNULLを設定（値が設定されている場合は、「400 Bad Request」を返却） 照会対象キー区分が、2のときに指定しない場合は1と扱います	"1"

日本語名	英字名	必須	型	最小桁数	最大桁数	内容	設定例
照会対象キー区分	acceptanceKeyClass	○	String	1	1	半角数字 リクエストしたときと同じ内容 照会対象のキー 1: 振込申請照会対象指定、2: 振込一括照会対象指定	"1"
明細情報取得フラグ	detailInfoNecessity		boolean	-	-	総合振込明細情報の取得可否 リクエストしたときと同じ内容 該当する情報が無い場合は項目自体を設定しません	true
総合振込明細情報取得対象キー	bulktransferItemKey		String	1	6	半角数字 リクエストしたときと同じ内容 該当する情報が無い場合は項目自体を設定しません	"501"
基準日	baseDate	○	String	10	10	半角文字 総合振込照会明細情報を照会した基準日を示します YYYY-MM-DD形式	"2018-08-10"
基準時刻	baseTime	○	String	14	14	半角文字 総合振込照会明細情報を照会した基準時刻を示します HH:MM:SS+09:00形式	"10:00:00+09:00"
明細取得件数	count	○	String	1	7	半角数字 振込明細の件数	"500"
明細情報取得結果フラグ	detailInfoResult		boolean	-	-	総合振込明細情報の取得結果 True: 取得可、False: 取得不可 明細情報取得フラグが「True: 取得する」のときに、明細情報が取得できたかを設定します 総合振込の依頼完了直後は「False: 取得不可」となります 総合振込の依頼完了後 10 分程度すると「True: 取得可」となります 「False: 取得不可」の場合、総合振込明細情報は項目自体が設定されません 明細情報取得フラグが「True: 取得する」の場合以外は項目自体を設定しません	true
振込一括照会対象指定レスポンス	transferQueryBulkResponses		Array	-	-	振込一括照会対象指定レスポンス 該当する情報が無い場合は項目自体を設定しません	-
対象期間From	dateFrom		String	10	10	半角文字 リクエストしたときと同じ内容 対象期間 (From) をYYYY-MM-DD形式で設定	"2018-07-30"
対象期間To	dateTo		String	10	10	半角文字 リクエストしたときと同じ内容 対象期間 (To) をYYYY-MM-DD形式で設定	"2018-08-10"
リクエスト時次明細キー	requestNextItemKey		String	1	24	半角数字 リクエストしたときと同じ内容 該当する情報が無い場合は項目自体を設定しません	"1234567890"
振込一括照会対象ステータス	requestTransferStatuses		Array	-	-	振込一括照会対象ステータス 該当する情報が無い場合は項目自体を設定しません	-
照会対象ステータス	requestTransferStatus		String	1	3	半角数字 リクエストしたときと同じ内容 2: 申請中、3: 差戻、4: 取下げ、5: 期限切れ、8: 承認取消/予約取消、 11: 予約中、12: 手続中、13: リトライ中、 20: 手続済、30: 不能・組戻あり、40: 手続不成立	"20"
照会対象取得区分	requestTransferClass		String	1	1	半角数字 リクエストしたときと同じ内容 1: ALL、2: 振込申請のみ、3: 振込受付情報のみ 該当する情報が無い場合は項目自体を設定しません	-
振込照会対象期間区分	requestTransferTerm		String	1	1	半角数字 リクエストしたときと同じ内容 1: 振込申請受付日 2: 振込指定日 該当する情報が無い場合は項目自体を設定しません	"1"
次明細フラグ	hasNext		boolean	-	-	true=次明細あり false=次明細なし	true
次明細キー	nextItemKey		String	1	24	半角数字 次明細フラグがfalseの場合は項目自体を設定しません	"1234567890"
総合振込照会明細情報	bulkTransferDetails		Array	-	-	総合振込照会明細情報のリスト 該当する情報が無い場合は空のリストを返却	-
振込ステータス	transferStatus		String	1	3	半角数字 2: 申請中、3: 差戻、4: 取下げ、5: 期限切れ、8: 承認取消/予約取消、 11: 予約中、12: 手続中、13: リトライ中、 20: 手続済、30: 不能・組戻あり、40: 手続不成立	"20"
振込ステータス名	transferStatusName		String	1	10	全角文字 振込ステータス名	"手続済"
種類	transferTypeName		String	4	6	全角文字 総合振込 を設定	"総合振込"
会社コード(振込依頼人コード)	remitterCode		String	10	10	半角文字 銀行側で番号を付与している場合のみ表示 該当する情報が無い場合は項目自体を設定しません	"1234567890"
振込無料回数利用可否	isFeeFreeUse		boolean	-	-	振込利用回数の利用可否 (無料回数の利用可否の設定であり、実際の利用有 無ではない) 総合振込では無料回数は利用できないため、常にfalse	false
ポイント利用可否	isFeePointUse		boolean	-	-	ポイント会社の利用可否	false
ポイント会社名	pointName		String	1	32	全角文字 ポイント会社名	"GMOポイント"
手数料後払区分	feeLaterPaymentFlg		boolean	-	-	「true=後払い」以外の場合は項目自体を設定しません	true
合計手数料	totalFee		String	1	20	半角数字 振込完了時以外は、予定の手数料	"345"
合計出金金額	totalDebitAmount		String	1	20	半角数字 手数料+振込金額 ただし、振込完了時以外は、予定の手数料	"123456"
振込申請情報	transferApplies		Array	-	-	振込申請情報のリスト	-
受付番号 (振込申請番号)	applyNo		String	16	16	半角数字 すべての振込・総合振込で採番される、照会の基本単位となる番号	"2018072902345678"
振込申請詳細情報	transferApplyDetails		Array	-	-	振込申請詳細情報のリスト 該当する情報が無い場合は空のリストを返却	-
振込申請受付日時	applyDatetime		String	25	25	半角文字 YYYY-MM-DDTHH:MM:SS+09:00形式 この申請の受付日時 該当する情報が無い場合は項目自体を設定しません	"2018-07- 29T10:00:00+09:00"

振込申請ステータス	applyStatus	String	1	1	半角数字 0:未申請、1:申請中、2:差戻、3:取下げ、4:期限切れ、5:承認済、6:承認取消、7:自動承認 該当する情報が無い場合は項目自体を設定しません	"1"
申請者	applyUser	String	1	45	全半角文字 申請をしたユーザ名 該当する情報が無い場合は項目自体を設定しません	
申請者コメント	applyComment	String	1	20	全半角文字 申請したユーザのコメント 該当する情報が無い場合は項目自体を設定しません	
決裁者	approvalUser	String	1	45	全半角文字 承認をしたユーザ名 該当する情報が無い場合は項目自体を設定しません	
決裁者コメント	approvalComment	String	1	20	全半角文字 承認をしたユーザのコメント 該当する情報が無い場合は項目自体を設定しません	
振込受付情報	transferAccepts	Array	-	-	振込受付情報のリスト 該当する情報が無い場合は空のリストを返却	-
受付番号(振込 受付番号)	acceptNo	String	16	16	半角数字 振込で取引が成立/予約中になると採番(振込、総合振込、定額自動振込で共通)	"2018072901234567"
振込受付日時	acceptDatetime	String	25	25	半角文字 YYYY-MM-DDTHH:MM:SS+09:00形式 この申請の受付日時	"2018-07-29T10:00:00+09:00"
総合振込レスポンス情報	bulktransferResponses	Array	-	-	総合振込レスポンス情報のリスト 該当する情報が無い場合は空のリストを返却	-
口座ID	accountId	String	12	29	半角数字 口座を識別するID	"201011234567"
振込依頼人名	remitterName	String	1	48	半角文字	"アキラ ムラタ"
振込指定日	transferDesignatedDate	String	10	10	半角文字 YYYY-MM-DD形式	"2018-07-30"
振込データ名	transferDataName	String	1	10	全半角文字 作成した総合振込のデータを区別するためのメモ	"6月分請求"
合計件数	totalCount	String	1	6	半角数字	"5"
合計金額	totalAmount	String	1	20	半角数字	"1234500"
総合振込明細情報	bulkTransferInfos	Array	-	-	総合振込明細のリスト 明細情報取得フラグが「True:取得する」、かつ明細情報取得結果フラグが「True:取得可」のときのみ設定します それ以外は項目自体を項目自体を設定しません	-
明細番号	itemId	String	1	6	半角数字 重複/0はエラー 1~9999とします	"4"
被仕向金融機関番号	beneficiaryBankCode	String	4	4	半角数字	"0398"
被仕向金融機関名カナ	beneficiaryBankName	String	1	30	半角文字 該当する情報が無い場合は項目自体を設定しません	"アキラ"
被仕向支店番号	beneficiaryBranchCode	String	3	3	半角数字	"111"
被仕向支店名カナ	beneficiaryBranchName	String	1	15	半角文字 該当する情報が無い場合は項目自体を設定しません	"本店"
手形交換所番号	clearingHouseName	String	4	4	半角文字 該当する情報が無い場合は項目自体を設定しません	"0000"
科目コード(預金種別コード)	accountTypeCode	String	1	1	半角数字 1:普通、2:当座、4:貯蓄、9:その他	"1"
口座番号	accountNumber	String	7	7	半角数字 7桁未満の番号は右詰で、前ゼロで埋めること	"1234567"
受取人名	beneficiaryName	String	1	48	半角文字 該当する情報が無い場合は項目自体を設定しません	"カミヤマ サキヨウ"
振込金額	transferAmount	String	1	20	半角数字 1以上9,999,999,999円以下 数値のみでカンマ、マイナス不可	"1000"
新規コード	newCode	String	1	1	半角文字 該当する情報が無い場合は項目自体を設定しません	"0"
EDI情報	ediInfo	String	1	20	半角文字 該当する情報が無い場合は項目自体を設定しません	"セイトクヨウ"の"1234"
振込指定区分	transferDesignatedType	String	1	1	半角文字 該当する情報が無い場合は項目自体を設定しません	"7"
識別表示	identification	String	1	1	半角文字 該当する情報が無い場合は項目自体を設定しません	"Y"
振込明細結果	transferDetailResponses	Array	-	-	振込明細結果のリスト 正常時のみ応答 該当する情報が無い場合は空のリストを返却	-
被仕向金融機関名漢字	beneficiaryBankNameKanji	String	1	30	全角文字 被仕向金融機関番号に該当する金融機関名漢字 該当する情報が無い場合は項目自体を設定しません	"あおぞら銀行"
被仕向支店名漢字	beneficiaryBranchNameKanji	String	1	30	全角文字 被仕向支店番号に該当する支店名漢字 該当する情報が無い場合は項目自体を設定しません	"本店"
利用ポイント	usedPoint	String	1	20	半角数字 実際に利用したポイント 該当する情報が無い場合は項目自体を設定しません	"1000"
振込無料回数利用有無	isFeeFreeUsed	boolean	-	-	振込無料回数の実際の利用有無 総合振込では無料回数は利用できないため、常にfalse 該当する情報が無い場合は項目自体を設定しません	false
手数料	transferFee	String	1	20	半角数字 個別明細単位の手数料 該当する情報が無い場合は項目自体を設定しません	"1000"
不能明細情報	unableDetailInfos	Array	-	-	不能明細情報のリスト 該当する情報が無い場合は項目自体を設定しません	-
振込詳細ステータス	transferDetailStatus	String	1	1	半角数字 1:手続済、2:手続不成立 手続中より前は該当する情報無しとみなし項目自体を設定しません	"1"
組戻ステータス	refundStatus	String	1	1	半角数字 1:組戻手続中、2:組戻済、3:組戻不成立 組み直しなし、および該当する情報が無い場合は項目自体を設定しません	"1"
資金返却フラグ	isRepayment	boolean	-	-	true=あり 無い、および該当する情報が無い場合は項目自体を設定しません	true
資金返却日	repaymentDate	String	10	10	半角文字 YYYY-MM-DD 総合振込のみ表示 該当する情報が無い場合は項目自体を設定しません	"2018-07-30"

レスポンス例

```
{
  "acceptanceKeyClass": "1",
  "detailInfoNecessity": true,
  "bulktransferItemKey": "501",
  "baseDate": "2018-08-10",
  "baseTime": "10:00:00+09:00",
  "count": "1",
  "detailInfoResult": true,
  "bulkTransferDetails": [
    {
      "transferStatus": "20",
      "transferStatusName": "手続済",
      "transferTypeName": "総合振込",
      "isFeeFreeUse": false,
      "isFeePointUse": true,
      "pointName": "GMOポイント",
      "totalFee": "345",
      "totalDebitAmount": "123456",
      "transferApplies": [
        {
          "applyNo": "2018072902345678",
          "transferApplyDetails": [
            {
              "applyDatetime": "2018-07-29T10:00:00+09:00",
              "applyStatus": "7"
            }
          ]
        },
        {
          "transferApplies": [
            {
              "acceptNo": "2018072901234567",
              "acceptDatetime": "2018-07-29T10:00:00+09:00"
            }
          ]
        }
      ]
    }
  ]
}
```

※右上に続く

```
"bulktransferResponses": [
  {
    "accountId": "201011234567",
    "remitterName": "アオゾラテスト",
    "transferDesignatedDate": "2018-07-30",
    "transferDataName": "6 月分請求",
    "totalCount": "501",
    "totalAmount": "123456",
    "bulkTransferInfos": [
      {
        "itemId": "501",
        "beneficiaryBankCode": "0398",
        "beneficiaryBankName": "アオゾラ",
        "beneficiaryBranchCode": "111",
        "beneficiaryBranchName": "ホソケ",
        "clearingHouseName": "0000",
        "accountTypeCode": "1",
        "accountNumber": "1234567",
        "beneficiaryName": "かアオゾラバンクヨカ",
        "transferAmount": "1000",
        "newCode": "0",
        "ediInfo": "セキコウシヨバシヨウ1234",
        "transferDesignatedType": "7",
        "identification": "Y",
        "transferDetailResponses": [
          {
            "beneficiaryBankNameKanji": "あおぞら銀行",
            "beneficiaryBranchNameKanji": "本店",
            "usedPoint": "10",
            "isFeeFreeUsed": false,
            "transferFee": "163"
          }
        ]
      },
      {
        "unableDetailInfos": [
          {
            "transferDetailStatus": "1"
          }
        ]
      }
    ]
  }
]
```

※左下からの続き

以下 エラー発生時のHTTPステータスとなります。  
レスポンスは「共通仕様」 <レスポンス共通仕様> の 異常時の共通エラーレスポンス をご参照ください。

- 400 Bad Request
- 401 Unauthorized
- 403 Forbidden
- 404 Not Found
- 405 Method Not Allowed
- 406 Not Acceptable
- 411 Length Required
- 412 Precondition Failed
- 415 Unsupported media type
- 500 Internal Server Error
- 503 Service Unavailable
- 504 Gateway Timeout

その他・特記事項

**取得上限件数**

総合振込照会明細情報 500件 (明細情報取得フラグが「False:取得しない」の場合)  
 総合振込明細情報 500件 (明細情報取得フラグが「True:取得する」の場合)

1回のリクエストで照会できる明細は、総合振込照会明細情報または総合振込明細情報のいずれか最大500件です  
 取得できる明細が存在しない場合は「200:OK」とし明細を返却しません  
 取得できる明細数が500に満たないときは取得できる明細のみを返却します

**ページング**

2ページ目以降を照会する際は、初回と同じリクエスト内容に、初回レスポンスの次明細キーまたは総合振込明細情報取得対象キーを追加してリクエストしてください

**ソート順**

明細情報取得フラグが、「False:取得しない」のとき

振込照会対象期間区分の指定により下記となります

- 1: 振込申請受付日 第1ソート: 振込申請日昇順 第2ソート: 振込申請番号昇順
- 2: 振込指定日 第1ソート: 振込指定日昇順 第2ソート: 振込申請番号昇順

※振込照会対象期間区分の指定がない場合は、1: 振込申請受付日と同じとします

明細情報取得フラグが、「True:取得する」のとき

明細番号の昇順

**対象期間**

日本語名	①	②	③	④
対象期間From	x	○	x	○
対象期間To	x	x	○	○

- ①の場合 当日分の明細を返却
  - ②の場合 対象期間From ~ 当日までの明細を返却
  - ③の場合 取引初回 ~ 対象期間Toまでの明細を返却
  - ④の場合 対象期間From ~ 対象期間Toまでの明細を返却
- ※現在契約中の総合振込サービスのみ照会可能となります

**照会対象ステータス**

申請中以降のステータスで照会が可能となります  
 依頼中、作成中の状態は照会対象外です

**照会対象となる明細**

総合振込・およびその予約の履歴と状況が照会対象となります (APIからの依頼結果のみではありません)

## API：総合振込依頼結果照会

### 概要

総合振込依頼、総合振込取消依頼の処理状態を照会します  
(個人事業主のみ対象となり、個人は対象外となります)

### HTTPメソッド：URLリクエストパス

GET：/bulktransfer/request-result

### HTTPリクエストヘッダ

API：振込依頼結果照会と同じ

### クエリパラメータ

API：振込依頼結果照会と同じ

### レスポンス情報

API：振込依頼結果照会と同じ

### その他・特記事項

API：振込依頼結果照会と同じ

## API：総合振込手数料事前照会

### 概要

総合振込・総合振込予約を行うための依頼内容の事前チェックと手数料を照会します  
(個人事業主のみ対象となり、個人は対象外となります)

#### HTTPメソッド：URLリクエストパス

POST：/bulktransfer/transferfee

#### HTTPリクエストヘッダ

日本語名	英字名	必須	型	最小桁数	最大桁数	内容
アクセストークン	x-access-token	○	String	1	128	

#### HTTPリクエストボディ

日本語名	英字名	必須	型	最小桁数	最大桁数	内容	設定例
口座ID	accountId	○	String	12	29	半角数字 口座を識別するID	"201011234567"
振込依頼人名	remitterName		String	1	48	半角文字 指定しない場合は口座名義がデフォルト値となります 振込許容文字を指定可。ただし、一部の非許容文字は、許容文字に変換を行います 詳細は「APIご利用例と詳細仕様」・振込許容文字 をご参照ください 40文字目まで有効(41文字目以降は切り捨て)	"アキラ 太郎"
振込指定日	transferDesignatedDate	○	String	10	10	半角文字 YYYY-MM-DD形式 振込対象の指定日 ただし、振込指定日が非営業日で、非営業日に実施できない振込(他行宛振込)が振込情報に1件以上存在する場合、以下のとおりとなります ・「振込指定日休日コード」が1または省略の場合、振込指定日の翌営業日が振込対象の指定日となります ・「振込指定日休日コード」が2の場合、振込指定日の前営業日が振込対象の指定日となります ・「振込指定日休日コード」が3の場合、エラーとなり「400 Bad Request」を返却します	"2018-07-30"
振込指定日休日コード	transferDateHolidayCode		String	1	1	半角数字 1：翌営業日、2：前営業日、3：エラー返却 省略可(省略した場合は1とみなします)	"1"
振込データ名	transferDataName		String	1	10	全半角文字 作成した総合振込のデータを区別するためのメモ	"8月定例振込データ"
合計件数	totalCount	○	String	1	6	半角数字 1以上9,999件まで指定可能(0はエラー)	"5"
合計金額	totalAmount	○	String	1	20	半角数字 1以上999,999,999,999円以下 数値のみで0、カンマ、マイナス不可	"1234500"
振込申請メモ(申請コメント)	applyComment		String	1	20	全半角文字 項目自体の設定が不要 値を設定しても銀行で読み捨て	
総合振込明細情報	bulkTransfers	○	Array	-	-	総合振込明細のリスト	-
明細番号	itemId	○	String	1	6	半角数字 重複/0はエラー 1~9999の範囲で1からの連番とします	"4"
被仕向金融機関番号	beneficiaryBankCode	○	String	4	4	半角数字	"0398"
被仕向金融機関名カナ	beneficiaryBankName		String	1	30	半角文字 参考値、処理に利用しません	"アキラ"
被仕向支店番号	beneficiaryBranchCode	○	String	3	3	半角数字	"111"
被仕向支店名カナ	beneficiaryBranchName		String	1	15	半角文字 参考値、処理に利用しません	"和信"
手形交換所番号	clearingHouseName		String	4	4	半角文字 入力する場合は、ALL 0, ALLスペースであること 参考値、処理に利用しません	"0000"
科目コード(預金種別コード)	accountTypeCode	○	String	1	1	半角数字 1：普通、2：当座、4：貯蓄、9：その他	"1"
口座番号	accountNumber	○	String	7	7	半角数字 7桁未満の番号は右詰で、前ゼロで埋めること	"1234567"
受取人名	beneficiaryName	○	String	1	48	半角文字 振込許容文字を指定可。ただし、一部の非許容文字は、許容文字に変換を行います 詳細は「APIご利用例と詳細仕様」・振込許容文字 をご参照ください 30文字目まで有効(31文字目以降は切り捨て)	"カミヤ マサキョウ"
振込金額	transferAmount	○	String	1	20	半角数字 1以上9,999,999,999円以下 数値のみでカンマ、マイナス不可	"1000"
新規コード	newCode		String	1	1	半角文字 入力する場合は、数値またはスペースであること 参考値、処理に利用しません	"1"
EDI情報	ediInfo		String	1	20	半角文字 振込許容文字を指定可 詳細は「APIご利用例と詳細仕様」・振込許容文字 をご参照ください	"セキ190101011234"
振込指定区分	transferDesignatedType		String	1	1	半角文字 入力する場合は、7：電信のみ またはスペースであること 参考値、処理に利用しません(入力にかかわらず、すべて7：電信扱いとなります)	"7"
識別表示	identification		String	1	1	半角文字 本項目が「Y」であればEDI情報は振込先に通知、または省略/NULL/スペースであれば振込先には通知しません	"Y"

レスポンス情報

200 OK

日本語名	英字名	必須	型	最小桁数	最大桁数	内容	設定例
口座ID	accountId	○	String	12	29	半角数字 口座を識別するID	"201011234567"
基準日	baseDate	○	String	10	10	半角文字 振込の手数料を照会した基準日を示します YYYY-MM-DD形式	"2018-07-30"
基準時刻	baseTime	○	String	14	14	半角文字 振込の手数料を照会した基準時刻を示します HH:MM:SS+09:00形式	"10:00:00+09:00"
合計振込手数料	totalFee	○	String	1	255	半角数字 手数料の合計額を表示	"20000"
振込手数料明細情報	transferFeeDetails	○	Array	-	-	個別明細を設定	-
明細番号	itemId	○	String	1	6	半角数字 明細番号を表示	"3"
個別振込手数料	transferFee	○	String	1	20	半角数字 該当明細番号の手数料を表示	"150"

レスポンス例

```
{
  "accountId": "201011234567",
  "baseDate": "2018-07-30",
  "baseTime": "10:00:00+09:00",
  "totalFee": "200",
  "transferFeeDetails": [
    {
      "itemId": "1",
      "transferFee": "150"
    },
    {
      "itemId": "2",
      "transferFee": "0"
    },
    {
      "itemId": "3",
      "transferFee": "50"
    }
  ]
}
```

以下 エラー発生時のHTTPステータスとなります。  
レスポンスは「共通仕様」 <レスポンス共通仕様> の 異常時の共通エラーレスポンス をご参照ください。  
共通とは別の仕様である場合は下記に記載しています。

400 Bad Request

日本語名	英字名	必須	型	最小桁数	最大桁数	内容	設定例
エラーコード	errorCode	○	String	1	10	半角英数字 エラーコード	"ERROR12345"
エラーメッセージ	errorMessage	○	String	1	255	全半角英数字記号文字 エラーコードに紐づくメッセージ	"明細エラー"
エラー詳細情報	errorDetails		Array	-	-	エラーの詳細情報 該当する情報が無い場合は空のリストを返却	-
エラー詳細コード	errorDetailsCode		String	1	10	半角英数字 エラーの詳細コード内容	"0023456"
エラー詳細内容	errorDetailsMessage		String	1	255	全半角英数字記号文字 エラー詳細コードに紐づくメッセージ	"合計件数エラー"
振込明細エラー情報	transferErrorDetails		Array	-	-	個別明細がエラーの場合のみ応答 該当する情報が無い場合は空のリストを返却	-
明細番号	itemId		String	1	6	半角数字 エラーとなった明細番号を表示	"3"
エラー詳細情報	errorDetails		Array	-	-	エラーの詳細情報 該当する情報が無い場合は空のリストを返却	-
エラー詳細コード	errorDetailsCode		String	1	10	半角英数字 エラーの詳細コード内容	"03456"
エラー詳細内容	errorDetailsMessage		String	1	255	全半角英数字記号文字 エラー詳細コードに紐づくメッセージ	"金融機関情報エラー"

- 401 Unauthorized
- 403 Forbidden
- 404 Not Found
- 405 Method Not Allowed
- 406 Not Acceptable
- 411 Length Required
- 412 Precondition Failed
- 415 Unsupported media type
- 500 Internal Server Error
- 503 Service Unavailable
- 504 Gateway Timeout

その他・特記事項

合計振込手数料および個別振込手数料は、振込実行時までに手数料の改定や消費税の変更等が行われた場合は、当APIで返却した手数料とは異なる手数料が適用されることがあります  
ポイントについては、算出から振込実行までの間に変動する可能性があるため、手数料算出時の計算対象から除外して返却されます

## API : 総合振込依頼

### 概要

総合振込・総合振込予約を行うための依頼をします  
(個人事業主のみ対象となり、個人は対象外となります)

HTTPメソッド : URLリクエストパス

POST : /bulktransfer/request

HTTPリクエストヘッダ

日本語名	英字名	必須	型	最小桁数	最大桁数	内容
アクセストークン	x-access-token	○	String	1	128	
冪等キー	Idempotency-Key		String	1	128	半角英数字記号 冪等性を保つためのキーと指定してください

HTTPリクエストボディ

日本語名	英字名	必須	型	最小桁数	最大桁数	内容	設定例
口座ID	accountId	○	String	12	29	半角数字 口座を識別するID	"201011234567"
振込依頼人名	remitterName		String	1	48	半角文字 指定しない場合は口座名義がデフォルト値となります 振込許容文字を指定可 ただし、一部の非許容文字は、許容文字に変換を行います 詳細は「APIご利用例と詳細仕様」・振込許容文字 をご参照ください 40文字目まで有効 (41文字目以降は切り捨てます)	"アキラ ラスト"
振込指定日	transferDesignatedDate	○	String	10	10	半角文字 YYYY-MM-DD形式 振込対象の指定日 ただし、振込指定日が非営業日で、非営業日に実施できない振込（他行宛振込）が振込情報に1件以上存在する場合、以下のとおりとなります ・「振込指定日休日コード」が1または省略の場合、振込指定日の翌営業日が振込対象の指定日となります ・「振込指定日休日コード」が2の場合、振込指定日の前営業日が振込対象の指定日となります ・「振込指定日休日コード」が3の場合、エラーとなり「400 Bad Request」を返却します	"2018-07-30"
振込指定日休日コード	transferDateHolidayCode		String	1	1	半角数字 1: 翌営業日、2: 前営業日、3: エラー返却 省略可 (省略した場合は1とみなします)	"1"
振込データ名	transferDataName		String	1	10	全半角文字 作成した総合振込のデータを区別するためのメモ	"8月定例振込データ"
合計件数	totalCount	○	String	1	6	半角数字 1以上9,999件まで指定可能 (0はエラー)	"5"
合計金額	totalAmount	○	String	1	20	半角数字 1以上999,999,999,999円以下 数値のみで0、カンマ、マイナス不可	"1234500"
振込申請メモ (申請コメント)	applyComment		String	1	20	全半角文字 項目自体の設定が不要 値を設定しても銀行で読み捨て	
総合振込明細情報	bulkTransfers	○	Array	-	-	総合振込明細のリスト	-
明細番号	itemId	○	String	1	6	半角数字 重複/0はエラー 1~9999の範囲で1からの連番とします	"4"
被仕向金融機関番号	beneficiaryBankCode	○	String	4	4	半角数字	"0398"
被仕向金融機関名カナ	beneficiaryBankName		String	1	30	半角文字 参考値、処理に利用しません	"アキラ"
被仕向支店番号	beneficiaryBranchCode	○	String	3	3	半角数字	"111"
被仕向支店名カナ	beneficiaryBranchName		String	1	15	半角文字 参考値、処理に利用しません	"あきら"
手形交換所番号	clearingHouseName		String	4	4	半角文字 入力する場合は、ALL 0, ALLスペースであること 参考値、処理に利用しません	"0000"
科目コード (預金種別コード)	accountTypeCode	○	String	1	1	半角数字 1: 普通、2: 当座、4: 貯蓄、9: その他	"1"
口座番号	accountNumber	○	String	7	7	半角数字 7桁未満の番号は右詰で、前ゼロで埋めること	"1234567"
受取人名	beneficiaryName	○	String	1	48	半角文字 振込許容文字を指定可 ただし、一部の非許容文字は、許容文字に変換を行います 詳細は「APIご利用例と詳細仕様」・振込許容文字 をご参照ください 30文字目まで有効 (31文字目以降は切り捨てます)	"かあきら さやか ちゃん"
振込金額	transferAmount	○	String	1	20	半角数字 1以上9,999,999,999円以下 数値のみでカンマ、マイナス不可	"1000"
新規コード	newCode		String	1	1	半角文字 入力する場合は、数値またはスペースであること 参考値、処理に利用しません	"1"
EDI情報	ediInfo		String	1	20	半角文字 振込許容文字を指定可 詳細は「APIご利用例と詳細仕様」・振込許容文字 をご参照ください	"E1101011234"
振込指定区分	transferDesignatedType		String	1	1	半角文字 入力する場合は、7: 電信のみ またはスペースであること 参考値、処理に利用しません (入力にかかわらず、すべて7: 電信扱いとなります)	"7"
識別表示	identification		String	1	1	半角文字 本項目が「Y」であればEDI情報は振込先に通知、または省略/NULL/スペースであれば振込先には通知しません	"Y"

レスポンス情報

201 Created

日本語名	英字名	必須	型	最小桁数	最大桁数	内容	設定例
口座ID	accountId	○	String	12	29	半角数字 口座を識別するID	"201011234567"
結果コード	resultCode	○	String	1	1	半角数字 1:完了 2:未完了	"2"
受付番号 (振込申請番号)	applyNo	○	String	16	16	半角数字 すべての振込・総合振込で採番される、照会の基本単位となる番号	"2018072902345678"
振込依頼完了日時	applyEndDatetime		String	25	25	半角文字 YYYY-MM-DDTHH:MM:SS+09:00形式 結果コードが、1:完了のときのみセット それ以外は項目自体を項目自体を設定しません	"2018-07-29T10:00:00+09:00"

レスポンス例

```
{
  "accountId":"201011234567",
  "resultCode":"2",
  "applyNo":"2018072902345678",
  "applyEndDatetime":"2018-07-29T10:00:00+09:00"
}
```

以下 エラー発生時のHTTPステータスとなります。  
レスポンスは「共通仕様」 <レスポンス共通仕様> の 異常時の共通エラーレスポンス をご参照ください。  
共通とは別の仕様である場合は下記に記載しています。

400 Bad Request

日本語名	英字名	必須	型	最小桁数	最大桁数	内容	設定例
エラーコード	errorCode	○	String	1	10	半角英数字 エラーコード	"ERROR12345"
エラーメッセージ	errorMessage	○	String	1	255	全半角英数字 エラーコードに紐づくメッセージ	"明細エラー"
エラー詳細情報	errorDetails		Array	-	-	エラーの詳細情報 該当する情報が無い場合は空のリストを返却	-
エラー詳細コード	errorDetailsCode		String	1	10	半角英数字 エラーの詳細コード内容	"0023456"
エラー詳細内容	errorDetailsMessage		String	1	255	全半角英数字 エラー詳細コードに紐づくメッセージ	"合計件数エラー"
振込明細エラー情報	transferErrorDetails		Array	-	-	個別明細がエラーの場合のみ応答 該当する情報が無い場合は空のリストを返却	-
明細番号	itemId		String	1	6	半角数字 エラーとなった明細番号を表示	"3"
エラー詳細情報	errorDetails		Array	-	-	エラーの詳細情報 該当する情報が無い場合は空のリストを返却	-
エラー詳細コード	errorDetailsCode		String	1	10	半角英数字 エラーの詳細コード内容	"03456"
エラー詳細内容	errorDetailsMessage		String	1	255	全半角英数字 エラー詳細コードに紐づくメッセージ	"金融機関情報エラー"

401 Unauthorized

403 Forbidden

404 Not Found

405 Method Not Allowed

406 Not Acceptable

411 Length Required

412 Precondition Failed

415 Unsupported media type

500 Internal Server Error

503 Service Unavailable

504 Gateway Timeout

その他・特記事項

幂等キーの指定について

リトライ時における総合振込依頼の二重送付を防止する等、より安全に総合振込依頼を送付するためには幂等キーを指定してください。  
同一の幂等キーが指定された総合振込依頼を受け付けた場合、受付処理は一度だけ実行され常に同じ内容が返却されます。  
※ 幂等キーが正常に受け付けられてから24時間以内に送付された場合に限りです。  
※ 幂等キーが同一の場合は、リクエスト内容の他の項目に変更があっても同一の総合振込依頼とみなされます。  
※ 幂等キーを指定してお受けした総合振込依頼の状態（結果コード）に変化があった場合でも、同一の幂等キーが指定された際のレスポンスにこの変化は反映されず、初回受付時と同内容が返却されます。

幂等キーには、UUID v4 などのように重複や偶然の一致が起こらないような文字列を指定してください。

## API：総合振込取消依頼

### 概要

総合振込の取消を行うための依頼をします  
(個人事業主のみ対象となり、個人は対象外となります)

### HTTPメソッド：URLリクエストパス

POST：/bulktransfer/cancel

### HTTPリクエストヘッダ

API：振込取消依頼と同じ

### クエリパラメータ

API：振込取消依頼と同じ

### レスポンス情報

API：振込取消依頼と同じ

### その他・特記事項

API：振込取消依頼と同じ

## API : 振込入金口座 一覧照会

### 概要

発行済みの振込入金口座の一覧を照会します  
(個人事業主のみ対象となり、個人は対象外となります)

HTTPメソッド : URLリクエストバス

POST : /va/list

HTTPリクエストヘッダ

日本語名	英字名	必須	型	最小桁数	最大桁数	内容
アクセストークン	x-access-token	○	String	1	128	

HTTPリクエストボディ

日本語名	英字名	必須	型	最小桁数	最大桁数	内容	設定例
振込入金口座API認証情報	vaContractAuthKey		String	1	400	半角英数字 NULLを設定 値が設定されている場合は、「400 Bad Request」を返却	null
振込入金口座 種類コード	vaTypeCode		String	1	1	半角数字 1=期限型 2=継続型	"1"
入金有無コード	depositAmountExistCode		String	1	1	半角数字 1=入金あり 2=入金なし	"1"
振込入金口座名義カナ	vaHolderNameKana		String	1	40	半角文字 振込許容文字を指定可 ただし、一部の非許容文字は、許容文字に変換を行います 詳細は「APIご利用例と詳細仕様」・振込許容文字 をご参照ください	"アボラ カワサキコウケン"
振込入金口座状態コードリスト	vaStatusCodeList		Array	-	-	照会したい振込入金口座状態コードのリスト 上限3件まで設定可能	-
振込入金口座 状態コード	vaStatusCode		String	1	1	半角数字 1=利用可能 2=停止中 3=削除済	"1"
最終入金日From	latestDepositDateFrom		String	10	10	半角文字 YYYY-MM-DD形式 入金有無コードが未設定もしくは、「1=入金あり」が設定されている場合は指定可 それ以外はNULLを設定 (値が設定されている場合は、「400 Bad Request」を返却)	"2018-08-10"
最終入金日To	latestDepositDateTo		String	10	10	半角文字 YYYY-MM-DD形式 入金有無コードが未設定もしくは、「1=入金あり」が設定されている場合は指定可 それ以外はNULLを設定 (値が設定されている場合は、「400 Bad Request」を返却) 最終入金日Fromと最終入金日Toを指定する場合は、最終入金日From ≤ 最終入金日Toとし、それ以外は「400 Bad Request」を返却	"2018-08-10"
振込入金口座発行日From	vaIssueDateFrom		String	10	10	半角文字 YYYY-MM-DD形式	"2018-07-31"
振込入金口座発行日To	vaIssueDateTo		String	10	10	半角文字 YYYY-MM-DD形式 振込入金口座発行Fromと振込入金口座発行Toを指定する場合は、振込入金口座発行From ≤ 振込入金口座発行Toとし、それ以外は「400 Bad Request」を返却	"2018-08-01"
有効期限From	expireDateFrom		String	10	10	半角文字 YYYY-MM-DD形式 振込入金口座 種類コードが未設定もしくは、「1=期限型」が設定されている場合は指定可 それ以外はNULLを設定 (値が設定されている場合は、「400 Bad Request」を返却)	"2018-08-31"
有効期限To	expireDateTo		String	10	10	半角文字 YYYY-MM-DD形式 振込入金口座 種類コードが未設定もしくは、「1=期限型」が設定されている場合は指定可 それ以外はNULLを設定 (値が設定されている場合は、「400 Bad Request」を返却) 有効期限Fromと有効期限Toを指定する場合は、有効期限From ≤ 有効期限Toとし、それ以外は「400 Bad Request」を返却	"2018-09-01"
入金口座ID	raId		String	12	29	半角数字 口座一覧照会APIで取得できる口座IDを設定 科目コードが以下の口座IDのみ受け付けます ・01=普通預金 (有利息) ・02=普通預金 (決済用)	"201011234567"
次一覧キー	nextItemKey		String	1	24	半角英数字	"ABC12345"
ソート項目コード	sortItemCode		String	1	1	半角数字 1=有効期限日時 2=最終入金日 3=発行日時 4=最終入金金額 有効期限日時、最終入金日、最終入金金額など、レスポンスで返却されない場合がある項目をソート項目に指定した場合、ソートは効きません	"2"
ソート順コード	sortOrderCode		String	1	1	半角数字 ソート項目コードのソート順を指定するコード値 1=昇順 2=降順	"2"
振込入金口座IDリスト	vaIdList		Array	-	-	照会したい振込入金口座IDのリスト 上限500件まで設定可能	-
振込入金口座ID	vaId	○	String	10	10	半角数字 振込入金口座を識別するID	"5021099622"

日本語名	英字名	必須	型	最小桁数	最大桁数	内容	設定例
基準日	baseDate	○	String	10	10	半角文字 一覧照会の基準日を示します YYYY-MM-DD形式	"2018-08-10"
基準時刻	baseTime	○	String	14	14	半角文字 一覧照会の基準時刻を示します HH:MM:SS+09:00形式	"10:00:00+09:00"
次一覧フラグ	hasNext	○	boolean	-	-	true=次一覧あり false=次一覧なし	true
次一覧キー	nextItemKey		String	1	24	半角英数字 次一覧フラグがfalseの場合は項目自体を設定しません	"ABC12345"
口座取得件数	count	○	String	1	7	半角数字	"1"
振込入金口座情報	vAccounts		Array	-	-	振込入金口座情報のリスト 該当する情報が無い場合は空のリストを返却	-
振込入金口座ID	vaId	○	String	10	10	半角数字 振込入金口座を識別するID	"5021099622"
支店コード	vaBranchCode	○	String	3	3	半角数字	"502"
支店名	vaBranchName	○	String	1	30	全角文字	"あじさい支店"
支店名カナ	vaBranchNameKana	○	String	1	15	半角文字	"アジサイ"
口座番号	vaAccountNumber	○	String	7	7	半角数字	"1099622"
口座名義カナ	vaHolderNameKana	○	String	1	40	半角文字	"アキラ 知クワストコクケンガチ"
振込入金口座 種類コード	vaTypeCode	○	String	1	1	半角数字 1=期限型 2=継続型	"1"
振込入金口座 種類名	vaTypeName	○	String	1	10	全角文字 振込入金口座 種類の名称	"期限型"
振込入金口座 状態コード	vaStatusCode	○	String	1	1	半角数字 1=利用可能 2=停止中 3=削除済	"1"
振込入金口座 状態名	vaStatusName	○	String	1	4	全角文字 振込入金口座 状態コードの名称	"利用可能"
振込入金口座 状態変更可能コード	vaStatusChangePossibleCode	○	String	1	1	半角数字 現在の口座状態から変更可能な口座状態を表すコード値 1=停止・削除 2=再開・削除 3=該当なし	"1"
発行日時	vaIssueDateTime	○	String	25	25	半角文字 YYYY-MM-DDTHH:MM:SS+09:00形式	"2018-08-01T10:00:00+09:00"
状態変更日時	vaChangeStatusDateTime		String	25	25	半角文字 YYYY-MM-DDTHH:MM:SS+09:00形式 状態が変更されている場合のみ設定されます 該当しない場合は項目自体を設定しません	"2018-08-10T15:00:00+09:00"
削除日時	vaCloseDateTime		String	25	25	半角文字 YYYY-MM-DDTHH:MM:SS+09:00形式 状態コードが以下の場合のみ設定されます 該当しない場合は項目自体を設定しません ・3=削除済	"3"
有効期限日時	expireDateTime		String	25	25	半角文字 YYYY-MM-DDTHH:MM:SS+09:00形式 種類コードが以下の場合のみ設定されます 該当しない場合は項目自体を設定しません ・1=期限型	"2018-08-31T12:59:59+09:00"
最終入金日	latestDepositDate		String	10	10	半角文字 YYYY-MM-DD形式 入金がない場合は項目自体を設定しません	"2018-08-02"
最終入金金額	latestDepositAmount		String	1	20	半角数字 入金がない場合は項目自体を設定しません	"50000"
最終入金日入金回数	latestDepositCount		String	1	10	半角数字 入金がない場合は項目自体を設定しません	"3"
入金口座ID	raId	○	String	12	29	半角数字 入金先の口座を識別するID	"201011234567"
入金口座 支店コード	raBranchCode	○	String	3	3	半角数字	"201"
入金口座 支店名	raBranchName	○	String	1	30	全角文字	"ビジネス"
入金口座 口座番号	raAccountNumber	○	String	7	7	半角数字	"1234567"
入金口座名義	raHolderName	○	String	1	48	全角文字	"GMO あおぞら 太郎"

レスポンス例

```
{
  "baseDate": "2018-08-10",
  "baseTime": "10:00:00+09:00",
  "hasNext": true,
  "nextItemKey": "ABC12345",
  "count": "800",
  "vAccounts": [
    {
      "vald": "5021099622",
      "vaBranchCode": "502",
      "vaBranchName": "あじさい支店",
      "vaBranchNameKana": "アジサイ",
      "vaAccountNumber": "1099622",
      "vaHolderNameKana": "アオゾラタロウテストユウキンゲチ",
      "vaTypeCode": "1",
      "vaTypeName": "期限型",
      "vaStatusCode": "1",
      "vaStatusName": "利用可能",
      "vaStatusChangePossibleCode": "1",
      "valssueDateTime": "2018-08-01T10:00:00+09:00",
      "expireDateTime": "2018-08-31T12:59:59+09:00",
      "latestDepositDate": "2018-08-02",
      "latestDepositAmount": "50000",
      "latestDepositCount": "3",
      "rald": "201011234567",
      "raBranchCode": "201",
      "raBranchName": "ビジネス",
      "raAccountNumber": "1234567",
      "raHolderName": "G M O あおぞら 太郎"
    }
  ]
}
```

以下 エラー発生時のHTTPステータスとなります。  
 レスポンスは「共通仕様」 <レスポンス共通仕様> の 異常時の共通エラーレスポンス をご参照ください。

- 400 Bad Request
- 401 Unauthorized
- 403 Forbidden
- 404 Not Found
- 405 Method Not Allowed
- 406 Not Acceptable
- 411 Length Required
- 412 Precondition Failed
- 415 Unsupported media type
- 500 Internal Server Error
- 503 Service Unavailable
- 504 Gateway Timeout

その他・特記事項

リクエストボディの振込入金口座IDリスト上限件数

500件

取得上限件数

500件 取得できる明細数が500に満たないときは取得できる明細のみを返却します  
取得できる明細が存在しない場合は「200 : OK」とし明細を返却しません

ページング

2ページ目以降を照会する際は、初回と同じリクエスト内容に、初回レスポンスの次一覧キーを追加してリクエストしてください

ソート順

発行日時 昇順

クエリパラメーター 最終入金日

日本語名	①	②	③	④
最終入金日From	x	○	x	○
最終入金日To	x	x	○	○

- ①の場合 絞りこみ条件なし
- ②の場合 最終入金日From ~ 当日までの振込入金口座情報を返却
- ③の場合 最も過去となる最終入金日 ~ 最終入金日Toまでの振込入金口座情報を返却
- ④の場合 最終入金日From ~ 最終入金日Toまでの振込入金口座情報を返却

クエリパラメーター 振込入金口座発行日

日本語名	①	②	③	④
振込入金口座発行日From	x	○	x	○
振込入金口座発行日To	x	x	○	○

- ①の場合 絞りこみ条件なし
- ②の場合 振込入金口座発行日From ~ 当日までの振込入金口座情報を返却
- ③の場合 最も過去となる口座発行日 ~ 振込入金口座発行日Toまでの振込入金口座情報を返却
- ④の場合 振込入金口座発行日From ~ 振込入金口座発行日Toまでの振込入金口座情報を返却

クエリパラメーター 有効期限

日本語名	①	②	③	④
有効期限From	x	○	x	○
有効期限To	x	x	○	○

- ①の場合 絞りこみ条件なし
- ②の場合 有効期限From以上の振込入金口座情報を返却
- ③の場合 最も過去となる有効期限 ~ 有効期限Toまでの振込入金口座情報を返却
- ④の場合 有効期限From ~ 有効期限Toまでの振込入金口座情報を返却

クエリパラメーター 入金口座ID、振込入金口座IDの設定別の仕様

日本語名	①	②	③
入金口座ID	○	x	○
振込入金口座ID	x	○	○

- ①の場合 入金口座IDに該当する振込入金口座情報を返却
- ②の場合 振込入金口座IDに該当する振込入金口座情報を返却
- ③の場合 振込入金口座IDが入金口座IDに紐付いているか判定を行い、OKであれば入金明細を返却し、NGであればエラーを返却します

振込入金口座API認証情報

提携企業契約時は必須で、この値が設定されていない場合、銀行契約の一覧照会を返却します

## API : 振込入金口座 入金明細照会

### 概要

振込入金口座の入金明細を照会します  
(個人事業主のみ対象となり、個人は対象外となります)

HTTPメソッド : URLリクエストバス

GET : /va/deposit-transactions

HTTPリクエストヘッダ

日本語名	英字名	必須	型	最小桁数	最大桁数	内容
アクセストークン	x-access-token	○	String	1	128	

クエリパラメータ

日本語名	英字名	必須	型	最小桁数	最大桁数	内容	設定例
振込入金口座API認証情報	vaContractAuthKey		String	1	400	半角英数字 NULLを設定 値が設定されている場合は、「400 Bad Request」を返却	null
入金口座ID	raId		String	12	29	半角数字 入金先の口座を識別するID 本値が設定されていない場合、振込入金口座IDは必須 科目コードが以下の口座IDのみ受け付けます ・01=普通預金 (有利息) ・02=普通預金 (決済用)	"201011234567"
振込入金口座ID	vaId		String	10	10	半角数字 振込入金口座を識別するID 本値が設定されていない場合、入金口座IDは必須	"5021099622"
対象期間From	dateFrom		String	10	10	半角文字 YYYY-MM-DD形式 指定する場合は照会する日付より6ヶ月以内の日付とし、超えた場合は「400 Bad Request」を返却	"2018-08-01"
対象期間To	dateTo		String	10	10	半角文字 YYYY-MM-DD形式 指定する場合は照会する日付より6ヶ月以内の日付とし、超えた場合は「400 Bad Request」を返却 対象期間Fromと対象期間Toを指定する場合は、対象期間From ≤ 対象期間To とし、それ以外は「400 Bad Request」を返却	"2018-08-02"
ソート順コード	sortOrderCode		String	1	1	半角数字 取引日のソート順を指定するコード値 1=昇順 2=降順	"2"
次明細キー	nextItemKey		String	1	24	半角数字 初回要求時は未設定 初回応答で次明細キーが「true」の場合、返却された同項目を2回目以降に設定	"20181012090520123456"

レスポンス情報

200 OK

日本語名	英字名	必須	型	最小桁数	最大桁数	内容	設定例
入金口座ID	raId	○	String	12	29	半角数字 入金先の口座を識別するID	"201011234567"
入金口座 支店コード	raBranchCode	○	String	3	3	半角数字	"201"
入金口座 支店名カナ	raBranchNameKana	○	String	1	15	半角文字	"ヒョウズ"
入金口座 口座番号	raAccountNumber	○	String	7	7	半角数字	"1234567"
入金口座 口座名義 (漢字)	raHolderName	○	String	1	48	全角文字	"GMO あおぞら 太郎"
対象期間From	dateFrom	○	String	10	10	半角文字 YYY-MM-DD形式 リクエストに対象期間From、Toが設定されていない場合は 当日日付が設定されます	"2018-08-01"
対象期間To	dateTo	○	String	10	10	半角文字 YYY-MM-DD形式 リクエストに対象期間From、Toが設定されていない場合は 当日日付が設定されます	"2018-08-02"
基準日	baseDate	○	String	10	10	半角文字 入金明細を照会した基準日を示します YYYY-MM-DD形式	"2018-08-10"
基準時刻	baseTime	○	String	14	14	半角文字 入金明細を照会した基準時刻を示します HH:MM:SS+09:00形式	"10:00:00+09:00"
次明細フラグ	hasNext	○	boolean	-	-	true=次明細あり false=次明細なし	true
次明細キー	nextItemKey		String	1	24	半角数字 次明細フラグがfalseの場合は項目自体を設定しません	"20181012090520112541"
明細取得件数	count	○	String	1	7	半角数字	"500"

振込入金口座入金明細情報リスト	vaTransactions		Array	-	-	振込入金口座入金明細情報のリスト 該当する情報が無い場合は空のリストを返却します	-
振込入金口座ID	vaId	○	String	10	10	半角数字 振込入金口座を識別するID	"5021099622"
取引日	transactionDate	○	String	10	10	半角文字 YYYY-MM-DD形式	"2018-08-02"
起算日	valueDate	○	String	10	10	半角文字 YYYY-MM-DD形式	"2018-08-02"
支店コード	vaBranchCode	○	String	3	3	半角数字	"502"
支店名カナ	vaBranchNameKana	○	String	1	15	半角文字	"アジサイ"
口座番号	vaAccountNumber	○	String	7	7	半角数字	"1099622"
口座名義カナ	vaAccountNameKana	○	String	1	40	半角文字	"アオゾラ タロウテストバンク"
入金金額	depositAmount	○	String	1	20	半角数字	"10000"
振込依頼人名カナ	remitterNameKana	○	String	1	48	半角文字	"テスト太郎"
仕向金融機関名カナ	paymentBankName	○	String	1	30	半角文字	"アオゾラバンク"
仕向支店名カナ	paymentBranchName	○	String	1	15	半角文字	"本店"
サービス企業名	partnerName	○	String	1	50	全半角文字 振込入金口座契約サービス企業名	"GMOあおぞらネット銀行"
摘要内容	remarks		String	1	255	全半角文字 該当データがない場合は項目自体を設定しません	"振込イディアイテスト タロウ あじさい支店 1036971"
明細キー	itemKey	○	String	1	24	半角数字 口座ID毎に設定される明細キー (明細データtimestamp (μs))	"20181012090520112541"

レスポンス例

```
{
  "rald": "201011234567",
  "raBranchCode": "201",
  "raBranchNameKana": "ビジネス",
  "raAccountNumber": "1234567",
  "raHolderName": "GMO あおぞら 太郎",
  "dateFrom": "2018-08-01",
  "dateTo": "2018-08-02",
  "baseDate": "2018-08-10",
  "baseTime": "10:00:00+09:00",
  "hasNext": true,
  "nextItemKey": "20181012090520123456",
  "count": "500",
  "vaTransactions": [
    {
      "vald": "5021099622",
      "transactionDate": "2018-08-02",
      "valueDate": "2018-08-02",
      "vaBranchCode": "502",
      "vaBranchNameKana": "アジサイ",
      "vaAccountNumber": "1099622",
      "vaAccountNameKana": "アオゾラ タロウテストバンク",
      "depositAmount": "10000",
      "remitterNameKana": "テスト太郎",
      "paymentBankName": "アオゾラバンク",
      "paymentBranchName": "エイゴブ",
      "partnerName": "GMOあおぞらネット銀行",
      "remarks": "振込イディアイテスト タロウ あじさい支店 1036971",
      "itemKey": "20181012090520112541"
    }
  ]
}
```

以下 エラー発生時のHTTPステータスとなります。  
レスポンスは「共通仕様」 <レスポンス共通仕様> の 異常時の共通エラーレスポンス をご参照ください。

- 400 Bad Request
- 401 Unauthorized
- 403 Forbidden
- 404 Not Found
- 405 Method Not Allowed
- 406 Not Acceptable
- 411 Length Required
- 412 Precondition Failed
- 415 Unsupported media type
- 500 Internal Server Error
- 503 Service Unavailable
- 504 Gateway Timeout

その他・特記事項

取得上限件数

500件 取得できる明細数が500に満たないときは取得できる明細のみを返却します  
取得できる明細が存在しない場合は「200 : OK」とし明細を返却しません

ページング

2ページ目以降を照会する際は、初回と同じリクエスト内容に、初回レスポンスの次明細キーを追加してリクエストしてください

ソート順

取引の昇順  
ソート順コードを指定することにより、ソート順を変更できます

対象期間

日本語名	①	②	③	④
対象期間From	×	○	×	○
対象期間To	×	×	○	○

- ①の場合 当日の入金明細を返却
- ②の場合 対象期間From(※1) ~ 当日までの入金明細を返却
- ③の場合 取引初回(※2) ~ 対象期間To(※1)での入金明細を返却
- ④の場合 対象期間From(※1) ~ 対象期間To(※1)までの入金明細を返却

※1 : 照会する日付より6ヶ月以内の日付とし、超過する日付の場合は「400 Bad Request」を返却

※2 : 照会する日付より6ヶ月以内の取引とし、それを越えた範囲は返却しません

入金口座ID、振込入金口座IDの設定別の仕様

日本語名	①	②	③
入金口座ID	○	×	○
振込入金口座ID	×	○	○

- ①の場合 入金口座IDに該当する入金明細を返却します
- ②の場合 振込入金口座IDに該当する入金明細を返却します
- ③の場合 振込入金口座IDが入金口座IDに紐付いているか判定を行い、OKであれば入金明細を返却し、NGであればエラーを返却します

## API : 振込入金口座 発行

### 概要

振込入金口座の発行を行います

(個人事業主のみ対象となり、個人は対象外となります)

(銀行システムのメンテナンス時は本APIを実行することができないため、予め余分に振込入金口座を発行してプールしておくことをお勧めします)

### HTTPメソッド : URLリクエストパス

POST : /va/issue

### HTTPリクエストヘッダ

日本語名	英字名	必須	型	最小桁数	最大桁数	内容
アクセストークン	x-access-token	○	String	1	128	

### HTTPリクエストボディ

日本語名	英字名	必須	型	最小桁数	最大桁数	内容	設定例
振込入金口座 種類コード	vaTypeCode	○	String	1	1	半角数字 1=期限型 2=継続型	"1"
発行口座数	issueRequestCount	○	String	1	4	半角数字 1回のリクエストで1,000口座まで発行可能	"1000"
入金口座ID	raId		String	12	29	半角数字 入金先の口座を識別するID 科目は以下のいずれかのみ受け付けます ・01=普通預金 (有利息) ・02=普通預金 (決済用) 必須	"201011234567"
振込入金口座API認証情報	vaContractAuthKey		String	1	400	半角英数字 NULLを設定 値が設定されている場合は、「400 Bad Request」を返却	null
追加名義カナ	vaHolderNameKana		String	1	40	半角文字 振込入金口座名義 (※) に任意の文字を追加する場合は設定してください  ※ご登録されている「姓カナ + 半角スペース1文字 + 名カナ」 (屋号カナは含みません) 追加名義カナで指定できる文字数 = 40 - 振込入金口座名義の文字数 合計が40文字を超える場合は追加名義カナの後部から文字が削られます  ・使用可能な記号は「/」、「(」、「)」、「.」、「 」、「-」 ・一部の非許容文字は、許容文字に変換を行います 詳細は「APIご利用例と詳細仕様」・「振込許容文字」をご参照ください ・濁点、半濁点は1文字として数えます ・追加名義カナを前につける場合、半角スペースは追加名義カナの右側に1文字のみ許容します ・追加名義カナを前につける場合、追加名義カナの左側に半角スペースは許容しません ・追加名義カナを前につける場合、追加名義カナの中に半角の連続スペースは許容しません	"テラコウケイダ"
追加名義位置	vaHolderNamePos		String	1	1	半角数字 追加名義カナを口座名義の前につけるか後ろにつけるかの指定 1=通常 (後ろにつける) 2=前につける 指定が無い場合は後ろにつけます	"1"

201 Created

日本語名	英字名	必須	型	最小桁数	最大桁数	内容	設定例
振込入金口座 種類コード	vaTypeCode	○	String	1	1	半角数字 1=期限型 2=継続型	"1"
振込入金口座 種類名	vaTypeName	○	String	1	10	全角文字 振込入金口座 種類コードの名称	"期限型"
有効期限日時	expireDateTime		String	25	25	半角文字 YYYY-MM-DDTHH:MM:SS+09:00形式 振込入金口座種別コードが「2=継続型」の場合は、項目自体を設定しません	"2018-08-31T12:59:59+09:00"
振込入金口座名義カナ	vaHolderNameKana	○	String	1	40	半角文字	"アキラ 如月 株式会社"
振込入金口座リスト	vaList	○	Array	-	-	振込入金口座リスト	-
振込入金口座ID	vaId	○	String	10	10	半角数字 振込入金口座を識別するID	"5021099622"
支店コード	vaBranchCode	○	String	3	3	半角数字	"502"
支店名カナ	vaBranchNameKana	○	String	1	15	半角文字	"アソサイ"
口座番号	vaAccountNumber	○	String	7	7	半角数字	"1099622"

レスポンス例

```
{
  "vaTypeCode": "1",
  "vaTypeName": "期限型",
  "expireDateTime": "2018-08-31T12:29:59+09:00",
  "vaHolderNameKana": "アオゾラ ネットバンク 株式会社",
  "vaList": [
    {
      "vaId": "5021099622",
      "vaBranchCode": "502",
      "vaBranchNameKana": "アジサイ",
      "vaAccountNumber": "1099622"
    }
  ]
}
```

以下 エラー発生時のHTTPステータスとなります。  
 レスポンスは「共通仕様」 <レスポンス共通仕様> の 異常時の共通エラーレスポンス をご参照ください。

- 400 Bad Request
- 401 Unauthorized
- 403 Forbidden
- 404 Not Found
- 405 Method Not Allowed
- 406 Not Acceptable
- 411 Length Required
- 412 Precondition Failed
- 415 Unsupported media type
- 500 Internal Server Error
- 503 Service Unavailable
- 504 Gateway Timeout

その他・特記事項

発行上限数

1リクエスト : 1000口座まで

追加名義カナを前につける際の半角スペースについて

- 追加名義カナの右側は1文字のみ許容します
  - 例) ○ 「テストバンク 株式会社」
  - × 「テストバンク 株式会社」
- 追加名義カナの左側は許容しません
  - 例) ○ 「テストバンク 株式会社」
  - × 「テストバンク 株式会社」
- 連続スペースは許容しません
  - 例) ○ 「テストバンク 株式会社」
  - × 「テストバンク 株式会社」

## API : 振込入金口座 状態変更

### 概要

振込入金口座の状態変更（停止・再開・削除）を行います  
 (個人事業主のみ対象となり、個人は対象外となります)

HTTPメソッド : URLリクエストバス

POST : /va/status-change

HTTPリクエストヘッダ

日本語名	英字名	必須	型	最小桁数	最大桁数	内容
アクセストークン	x-access-token	○	String	1	128	

HTTPリクエストボディ

日本語名	英字名	必須	型	最小桁数	最大桁数	内容	設定例
振込入金口座API認証情報	vaContractAuthKey		String	1	400	半角英数字 NULLを設定 値が設定されている場合は、「400 Bad Request」を返却	null
振込入金口座状態変更依頼コード	vaStatusChangeCode	○	String	1	1	半角数字 1=停止 2=再開 3=削除 変更したいコードを設定	"1"
振込入金口座IDリスト	vaIdList	○	Array	-	-	状態変更対象となる振込入金口座IDのリスト 上限100件	-
振込入金口座ID	vaId	○	String	10	10	半角数字 振込入金口座を識別するID	"5021099622"

レスポンス情報

200 OK

日本語名	英字名	必須	型	最小桁数	最大桁数	内容	設定例
振込入金口座情報	vAccounts	○	Array	-	-	振込入金口座情報のリスト	-
振込入金口座ID	vaId	○	String	10	10	半角数字 振込入金口座を識別するID	"5021099622"
支店コード	vaBranchCode	○	String	3	3	半角数字	"502"
支店名	vaBranchName	○	String	1	30	全角文字	"あじさい支店"
支店名カナ	vaBranchNameKana	○	String	1	15	半角文字	"アジサイ"
口座番号	vaAccountNumber	○	String	7	7	半角数字	"1099622"
口座名義カナ	vaHolderNameKana	○	String	1	40	半角文字	"アキラ 知野ストロベリー"
振込入金口座 種類コード	vaTypeCode	○	String	1	1	半角数字 1=期限型 2=継続型	"1"
振込入金口座 種類名	vaTypeName	○	String	1	10	全角文字 振込入金口座 種類の名称	"期限型"
振込入金口座 状態コード	vaStatusCode	○	String	1	1	半角数字 1=利用可能 2=停止中 3=削除済	"2"
振込入金口座 状態名	vaStatusName	○	String	1	4	全角文字 振込入金口座 状態コードの名称	"停止中"
振込入金口座 状態変更可能コード	vaStatusChangePossibleCode	○	String	1	1	半角数字 現在の口座状態から変更可能な口座状態を表すコード値 1=停止・削除 2=再開・削除 3=該当なし	"2"
発行日時	vaIssueDateTime	○	String	25	25	半角文字 YYYY-MM-DDTHH:MM:SS+09:00形式	"2018-08-01T10:00:00+09:00"
状態変更日時	vaChangeStatusDateTime		String	25	25	半角文字 YYYY-MM-DDTHH:MM:SS+09:00形式 状態が変更されている場合のみ設定されます 該当しない場合は項目自体を設定しません	"2018-08-10T15:00:00+09:00"
削除日時	vaCloseDateTime		String	25	25	半角文字 YYYY-MM-DDTHH:MM:SS+09:00形式 状態コードが以下の場合のみ設定されます 該当しない場合は項目自体を設定しません ・3=削除済	"2018-08-29T16:00:00+09:00"
有効期限日時	expireDateTime		String	25	25	半角文字 YYYY-MM-DDTHH:MM:SS+09:00形式 種類コードが以下の場合のみ設定されます 該当しない場合は項目自体を設定しません ・1=期限型	"2018-08-31T12:59:59+09:00"
最終入金日	latestDepositDate		String	10	10	半角文字 YYYY-MM-DD形式 入金がない場合は項目自体を設定しません	"2018-08-02"
最終入金金額	latestDepositAmount		String	1	20	半角数字 入金がない場合は項目自体を設定しません	"50000"

最終入金日入金回数	latestDepositCount		String	1	10	半角数字 入金がない場合は項目自体を設定しません	"3"
入金口座ID	raId	○	String	12	29	半角数字 入金先の口座を識別するID	"201011234567"
入金口座 支店コード	raBranchCode	○	String	3	3	半角数字	"201"
入金口座 支店名	raBranchName	○	String	1	30	全角文字	"ビジネス"
入金口座 口座番号	raAccountNumber	○	String	7	7	半角数字	"1234567"
入金口座名義	raHolderName	○	String	1	48	全角文字	"GMO あおぞら 太郎"

レスポンス例

```
{
  "vAccounts": [
    {
      "vald": "5021099622",
      "vaBranchCode": "502",
      "vaBranchName": "あじさい支店",
      "vaBranchNameKana": "アジサイ",
      "vaAccountNumber": "1099622",
      "vaHolderNameKana": "アオゾラテストユウキンゲチ",
      "vaTypeCode": "1",
      "vaTypeName": "期限型",
      "vaStatusCode": "2",
      "vaStatusName": "停止中",
      "vaStatusChangePossibleCode": "2",
      "valssueDateTime": "2018-08-01T10:00:00+09:00",
      "vaChangeStatusDateTime": "2018-08-10T15:00:00+09:00",
      "expireDateTime": "2018-08-31T12:59:59+09:00",
      "latestDepositDate": "2018-08-02",
      "latestDepositAmount": "50000",
      "latestDepositCount": "3",
      "raId": "201011234567",
      "raBranchCode": "201",
      "raBranchNameKana": "ビジネス",
      "raAccountNumber": "1234567",
      "raHolderName": "GMO あおぞら 太郎"
    }
  ]
}
```

以下 エラー発生時のHTTPステータスとなります。  
レスポンスは「共通仕様」 <レスポンス共通仕様> の 異常時の共通エラーレスポンス をご参照ください。

- 400 Bad Request
- 401 Unauthorized
- 403 Forbidden
- 404 Not Found
- 405 Method Not Allowed
- 406 Not Acceptable
- 411 Length Required
- 412 Precondition Failed
- 415 Unsupported media type
- 500 Internal Server Error
- 503 Service Unavailable
- 504 Gateway Timeout

その他・特記事項

状態変更上限数  
1リクエスト : 100口座まで

## API : 振込入金口座 解約申込

### 概要

振込入金口座契約の解約申込を行います  
(個人事業主のみ対象となり、個人は対象外となります)

#### HTTPメソッド : URLリクエストバス

POST : /va/close-request

#### HTTPリクエストヘッダ

日本語名	英字名	必須	型	最小桁数	最大桁数	内容
アクセストークン	x-access-token	○	String	1	128	

#### HTTPリクエストボディ

日本語名	英字名	必須	型	最小桁数	最大桁数	内容	設定例
振込入金口座API認証情報	vaContractAuthKey		String	1	400	半角英数字 NULLを設定 値が設定されている場合は、「400 Bad Request」を返却	null

#### レスポンス情報

200 OK

日本語名	英字名	必須	型	最小桁数	最大桁数	内容	設定例
解約申込受付日	acceptDate	○	String	10	10	半角文字 解約申込を受け付けた日付を示します。YYYY-MM-DD形式	"2018-08-15"

#### レスポンス例

```
{
  "acceptDate": "2018-08-15"
}
```

以下 エラー発生時のHTTPステータスとなります。  
レスポンスは「共通仕様」 <レスポンス共通仕様> の 異常時の共通エラーレスポンス をご参照ください。

400 Bad Request

401 Unauthorized

403 Forbidden

404 Not Found

405 Method Not Allowed

406 Not Acceptable

411 Length Required

412 Precondition Failed

415 Unsupported media type

500 Internal Server Error

503 Service Unavailable

504 Gateway Timeout

#### その他・特記事項

解約は解約受付月の月末に行われます

## APIご利用例と詳細仕様

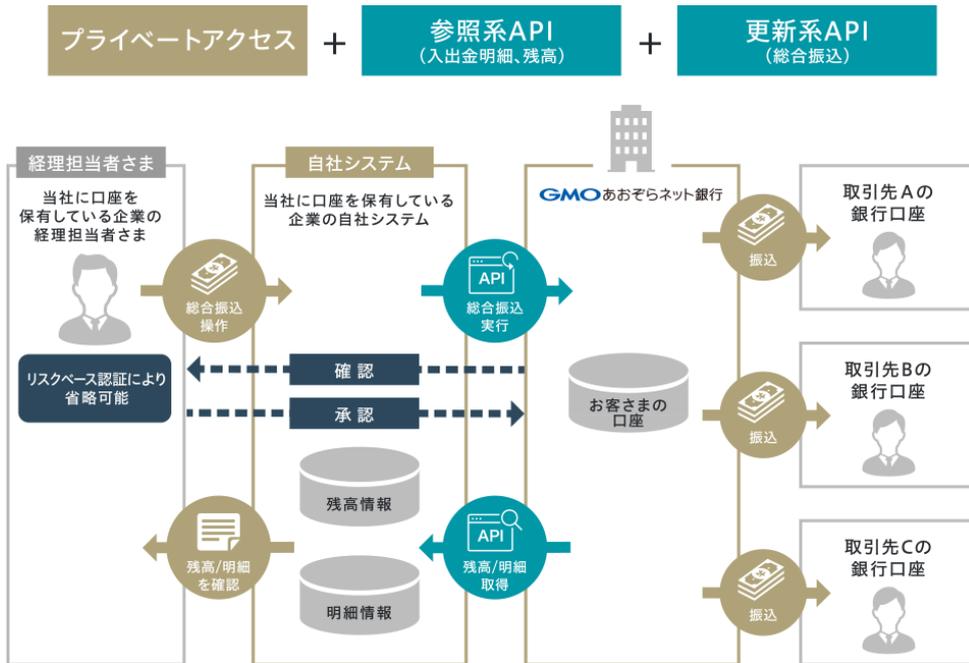
APIの開発者向けの具体的なご利用例と、各種詳細仕様の説明となります。

### <更新系APIのプライベートアクセスの利用シーン>

- 振込件数の多い企業さまと接続した場合

#### 1.概要

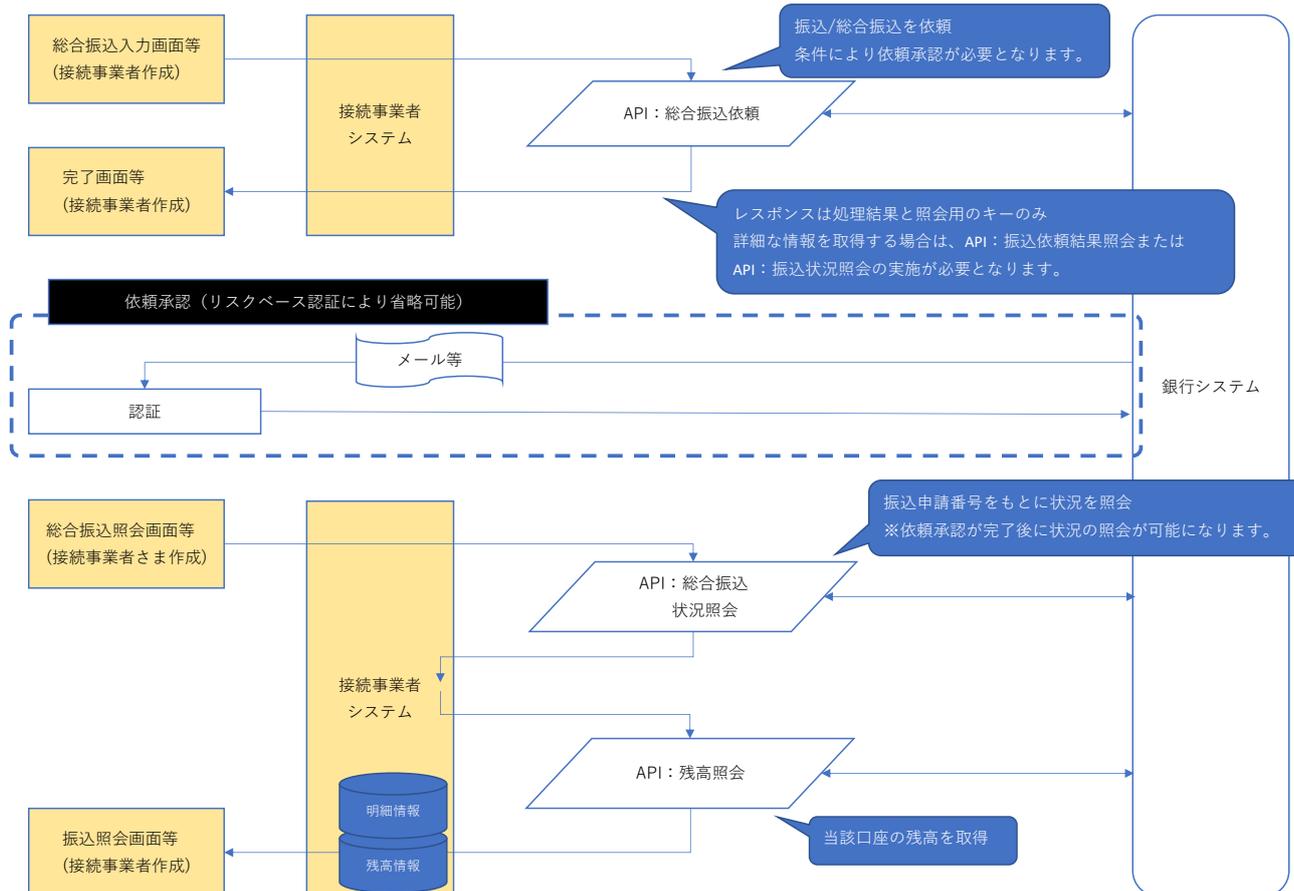
デ일리、マンリーで振込件数が多い事業者の場合、総合振込のデータ作成や振込承認の手間を削減することが可能となります。  
お客さまの自社システムからご自身の口座に対してAPIを利用します。



#### 2.APIの利用例

お客さまとなる接続事業者のシステムから接続したケースを想定したAPIの利用例となります。

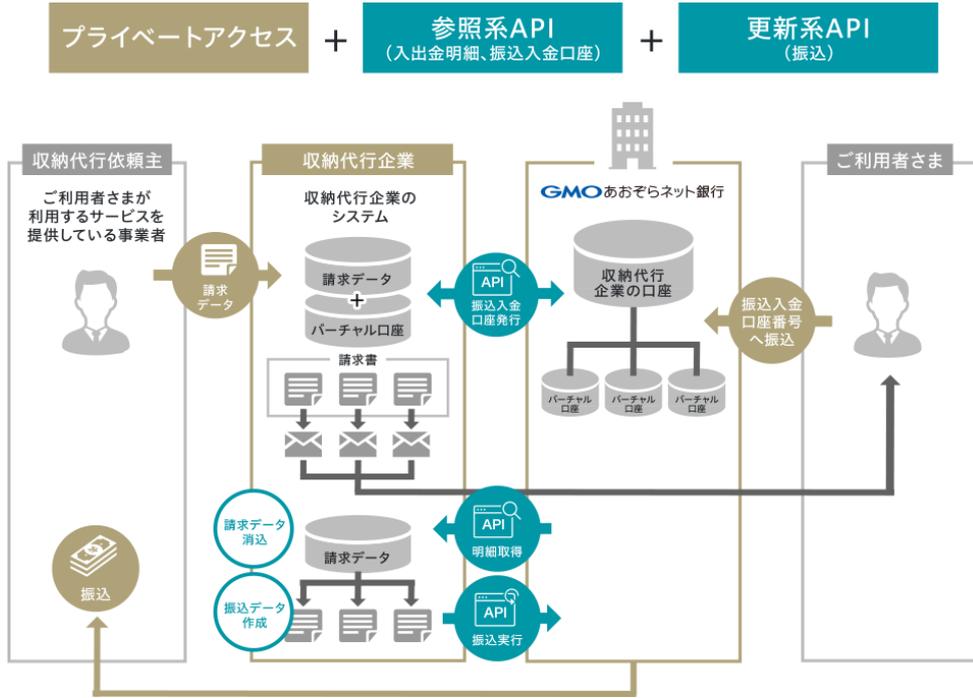
総合振込の依頼をAPIにて実施後、依頼承認（リスクベース認証により省略可能）を行い、APIにて明細の状態と残高を取得します。



● 収納代行企業さまと接続した場合

1. 概要

収納代行企業が契約毎、ユーザー毎などに振入金口座（バーチャル口座）を利用することで請求～入金照合までを自動化することが可能となります。お客さまの自社システムからご自身の口座に対してAPIを利用します。

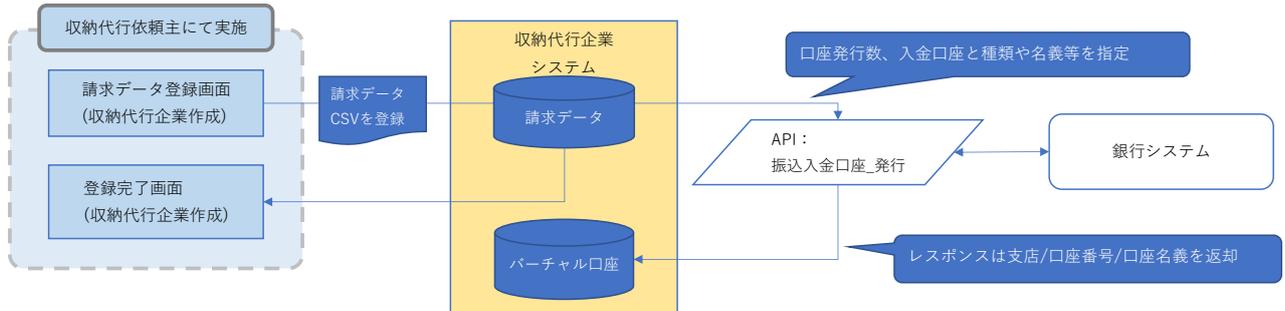


2. APIの利用例

銀行とAPIを接続する収納代行企業のシステムから接続したケースを想定したAPIの利用例となります。

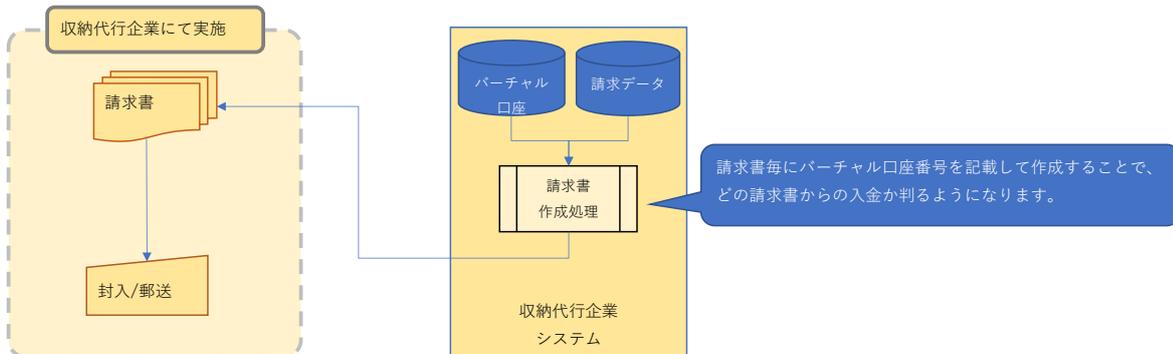
(1) 請求データ登録

収納代行依頼主が収納代行企業に請求書の発行を登録します。収納代行企業システムの画面から請求データファイルをアップロードし、請求データを登録します。受信した収納代行企業システムは、必要な数の振込入金口座をAPIにて発行します。



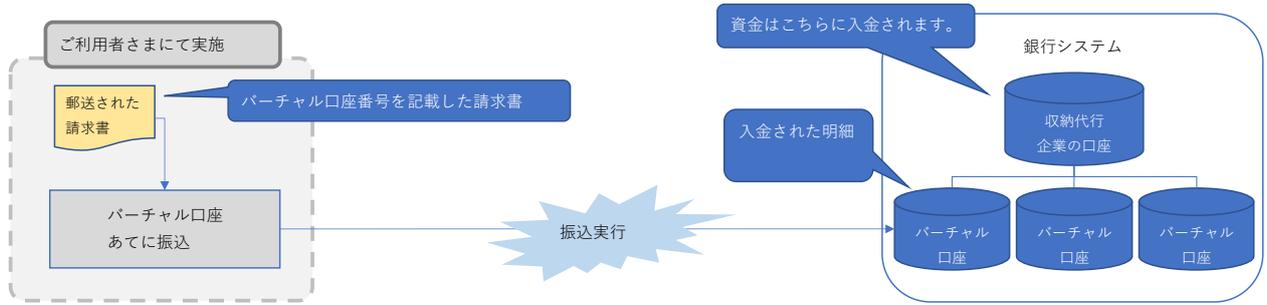
(2) 請求書作成

収納代行企業にて、請求書毎に別のバーチャル口座番号して作成し、ご利用者さまに郵送します。



(3)バーチャル口座宛に振込

請求書を受領したご利用者さまにて、バーチャル口座宛てに振込を実施します。

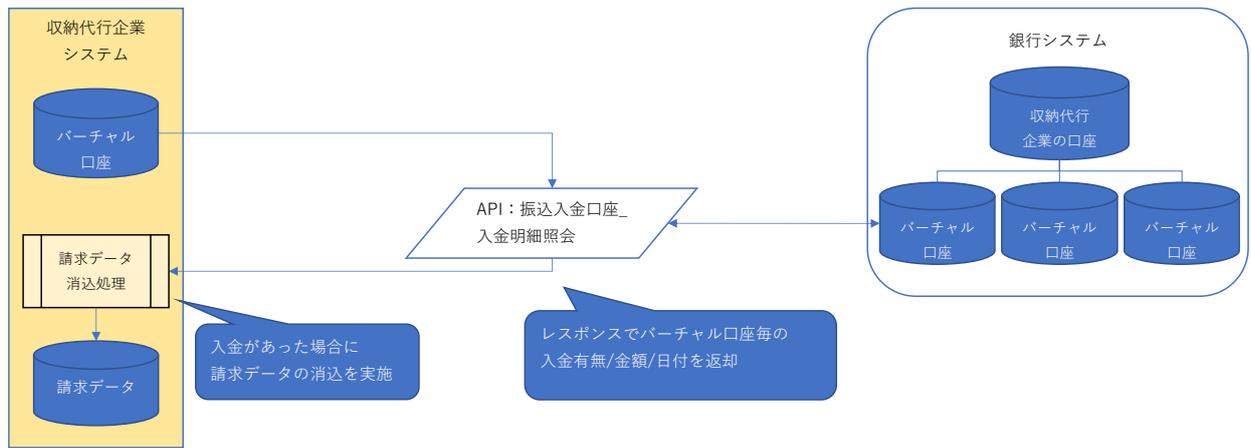


(4)請求データの消込

収納代行企業のシステムより、バッチ処理等でバーチャル口座に入金されているかをAPIを利用して確認します。

バーチャル口座に必要金額が入金されていたら、請求金額を消込みします。

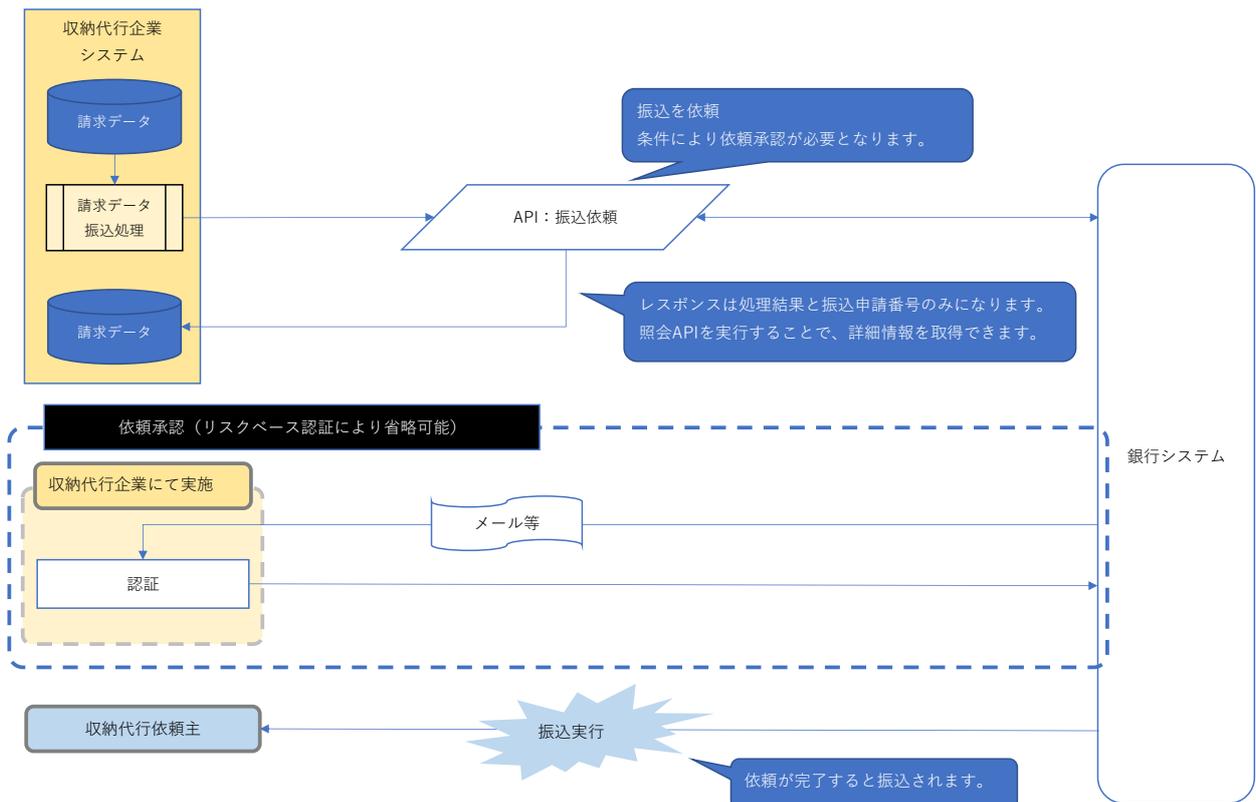
※一度入金に使用されたバーチャル口座は、API：振込入金口座\_状態変更により口座の停止/削除を行うことで二重入金を抑止することができます。



(5)収納代行依頼主への振込

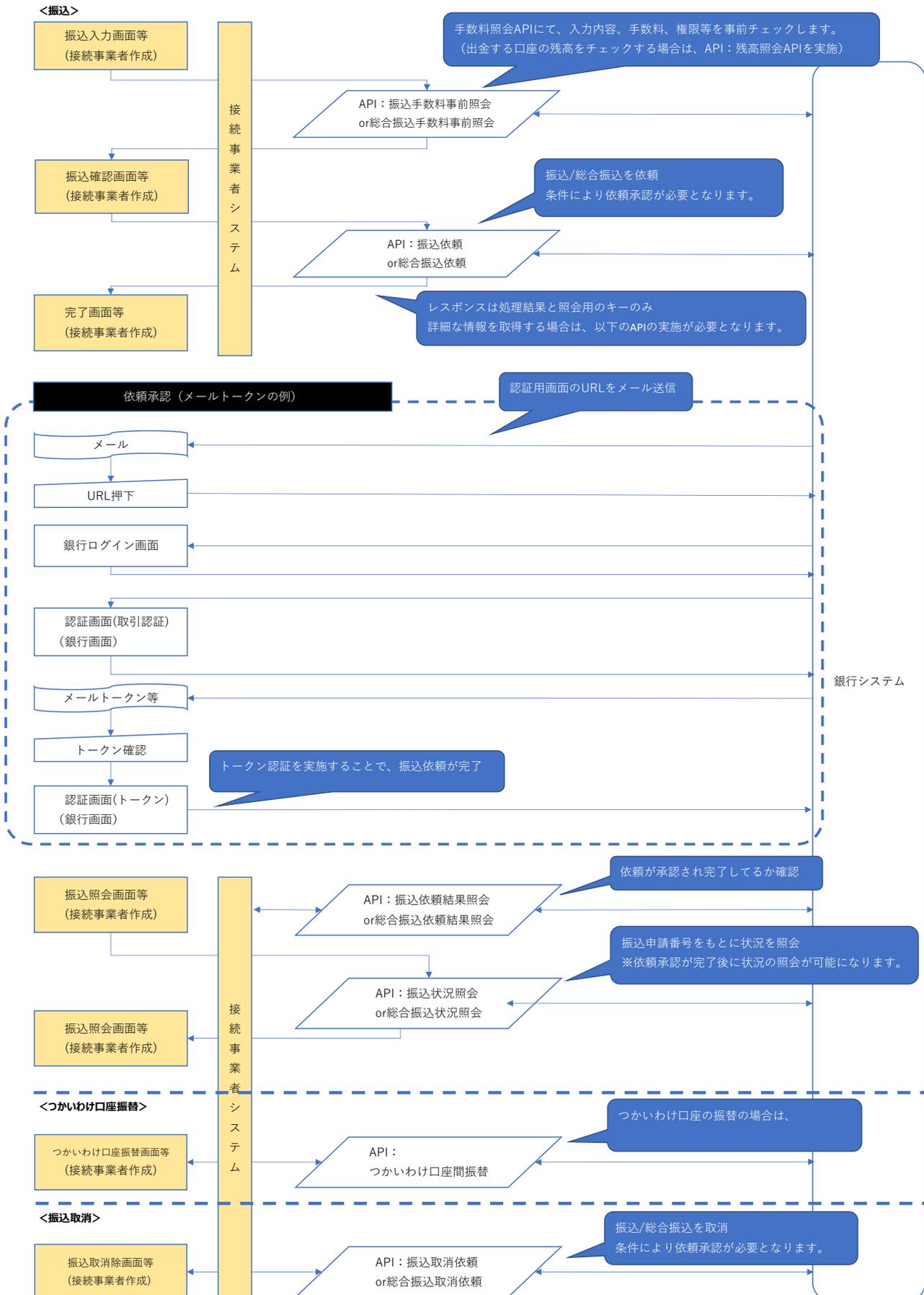
収納代行企業にて、請求データで入金された資金をバッチ処理にて収納代行依頼主へ振込を実施します。依頼承認以外はバッチ処理により自動化可能です。

※例では振込依頼としてますが、総合振込依頼でも同様に可能です。



<更新系APIの特徴>

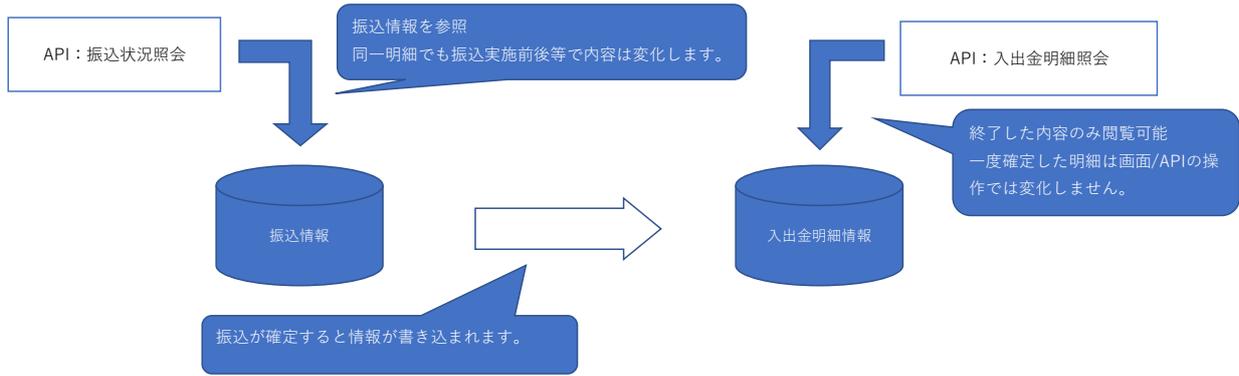
- 更新系APIとは  
更新系APIとは 振込や振替等、資金移動を伴う更新を行うAPI群となります。



●API：入出金明細とAPI：振込状況照会の違い

API：振込状況照会は、振込の申込などの振込が確定する前の情報を照会できます。

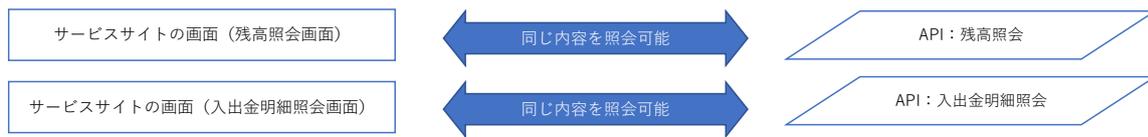
API：入出金明細照会は、入出金の履歴となり、終了した処理の情報のみ照会できます。



●サービスサイトとAPIで照会できるデータの関係

・一般的な照会を実施するAPI

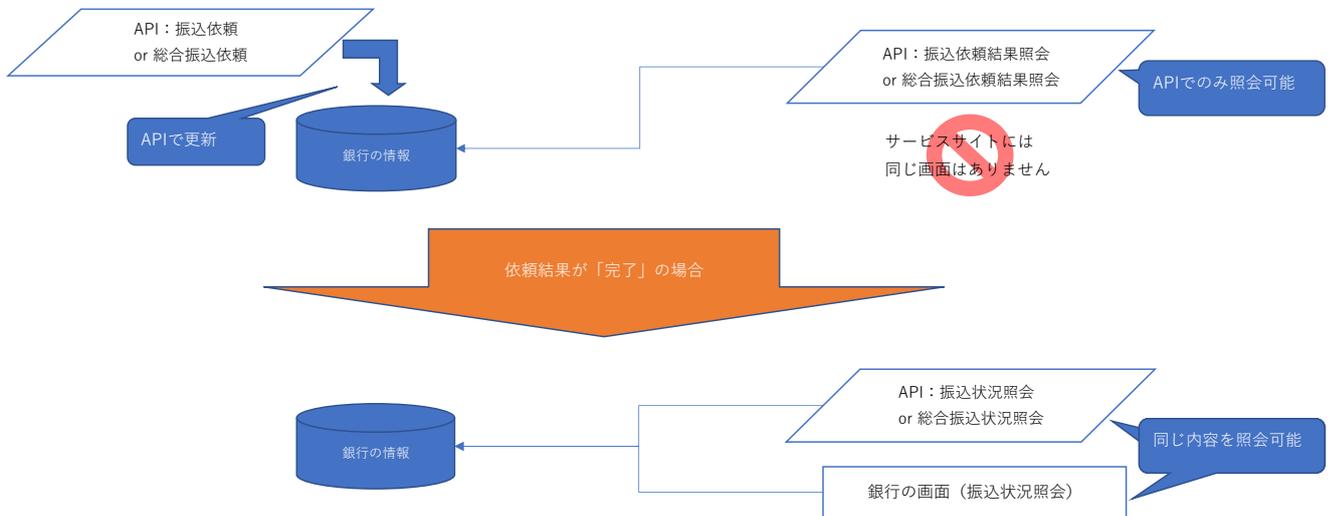
一部を除き各APIはサービスサイトから照会できる情報と同一の情報を照会することができます。



・依頼関連のAPI

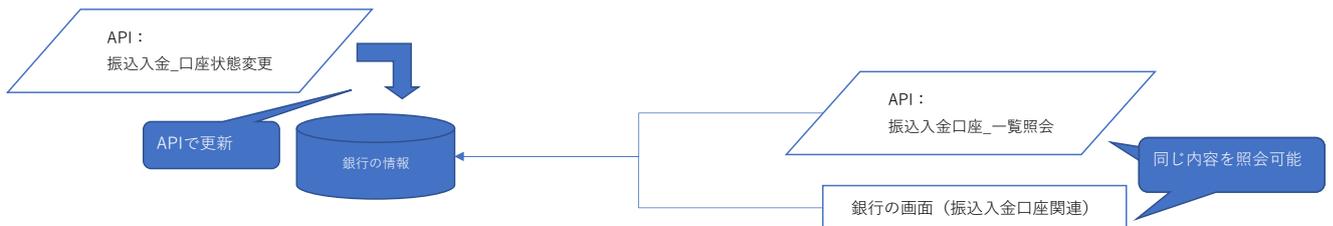
サービスサイト上では、振込依頼または総合振込依頼が完了となるまで照会することはできませんが、APIでは依頼が完了するまでの状態を照会することができます。

ただし、サービスサイトより実行された振込等についてはAPIでも完了となるまで照会することはできません。



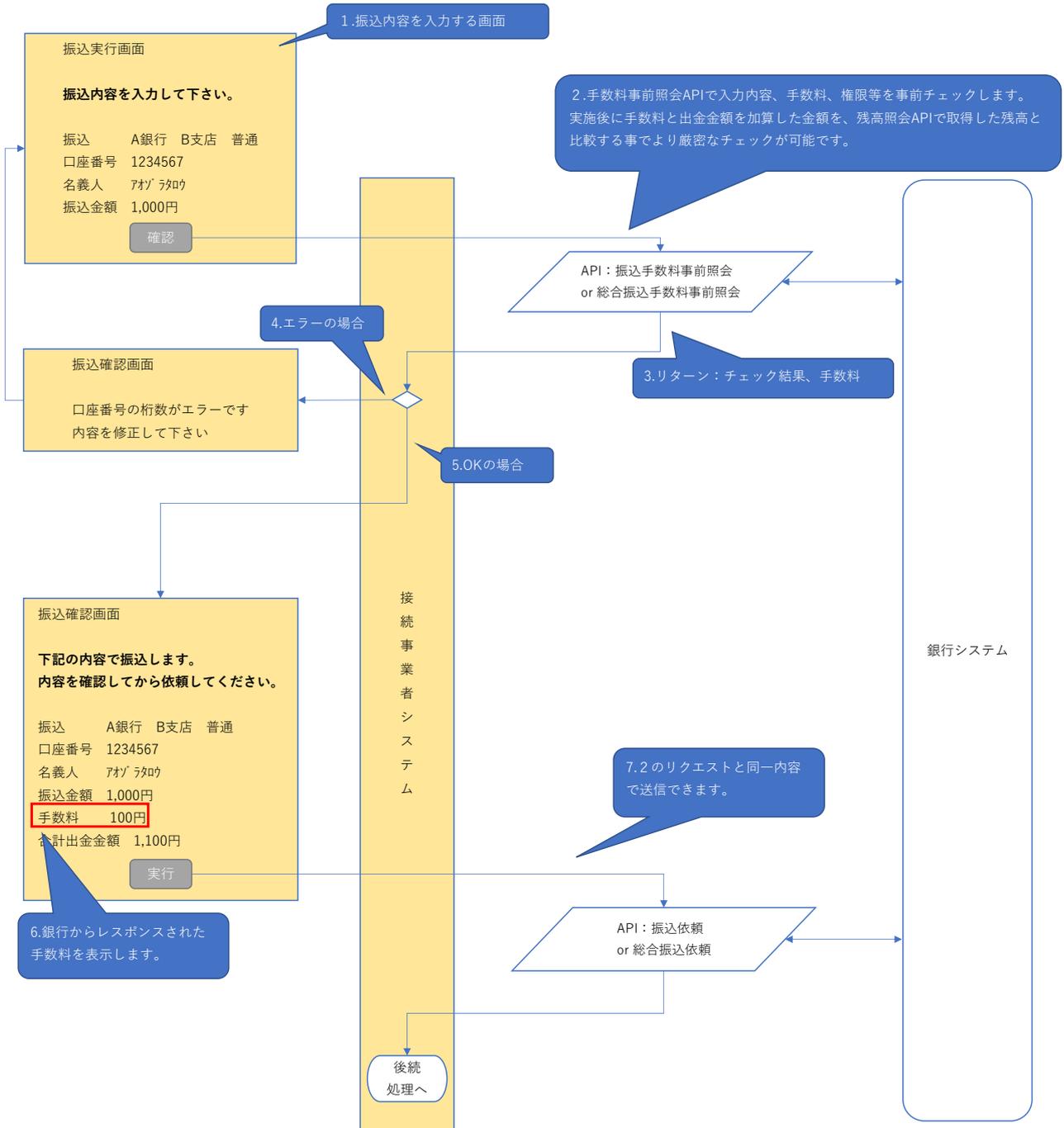
・一般的な更新を実施するAPI

APIで更新した情報については、サービスサイトから照会しても、APIから照会しても同じ情報を照会することができます。



- API：振込手数料事前照会、総合振込手数料事前照会の利用の仕方  
このAPIは単なる手数料の計算の目的だけではなく、振込実施前の入力チェック/権限チェックに利用することも可能です。振込依頼を実施する前に事前チェックする画面等を作成いただく、振込金額等の誤りの抑止につながります。なお、このAPIでは振込先口座が存在するかどうかのチェックは実施しません。

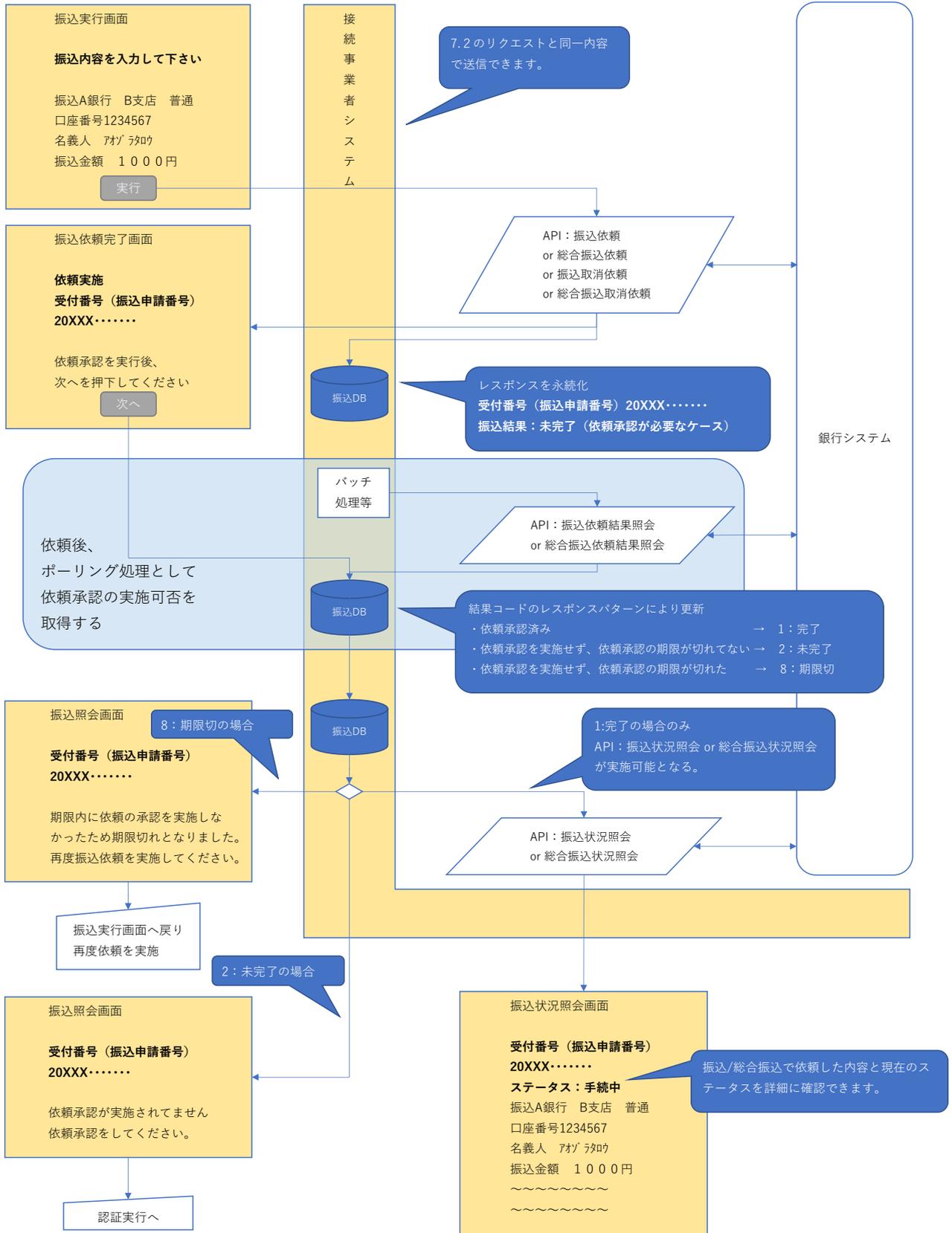
例) 振込実施時の確認画面を表示する前の入力内容のチェックとして利用した場合



●API：振込依頼結果照会、総合振込依頼結果照会の利用の仕方

このAPIは振込依頼/総合振込依頼/振込取消依頼/総合振込取消依頼で実施した内容を振込状況照会/総合振込状況照会をチェックするためのもので、依頼承認の実施可否により、振込状況照会/総合振込状況照会が実施可能か判定できます。

例) 振込依頼のケース



●API：依頼が承認不要で完了になる条件について  
 以下のケースの場合振込依頼/総合振込依頼/振込取消依頼/総合振込取消依頼で依頼が承認不要で完了となります。

1.振替の場合

・振替扱いの振込依頼/総合振込依頼、および、振替扱いの取消を行う振込取消依頼/総合振込取消依頼は承認不要で完了となります。  
 ただし、振込、総合振込で複数件を取り扱う場合はその全てが振替である必要があります。

例) 振込/総合振込で10件中 全てが振替 → 承認不要で完了  
 振込/総合振込で10件中 9件が振替、1件が振込 → 依頼承認が必要

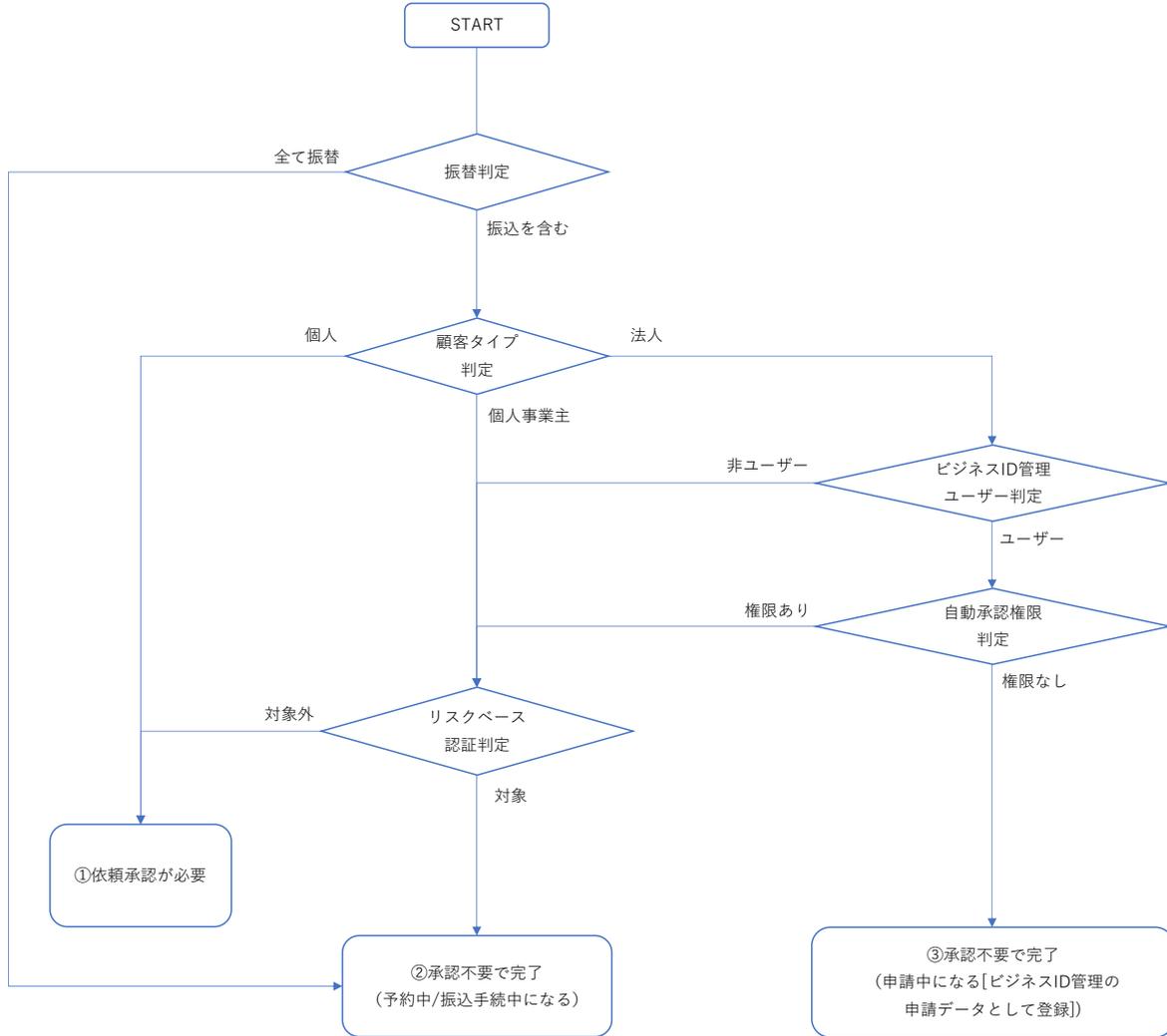
2.法人でビジネスID利用顧客の場合

別途承認権限者による承認が必要な振込依頼/総合振込依頼は承認不要で完了となります。  
 振込/総合振込の申請者による申請中ステータスの「取下」は承認不要で完了となります。

3.リスクベース認証の場合

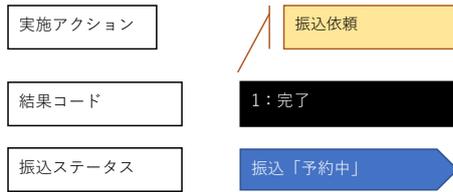
リスクベース認証が適用されると承認不要で完了となります。  
 リスクベース認証が適用される条件は当社判断によります。

振込/振込依頼の場合判定フローは以下のとおりとなります。

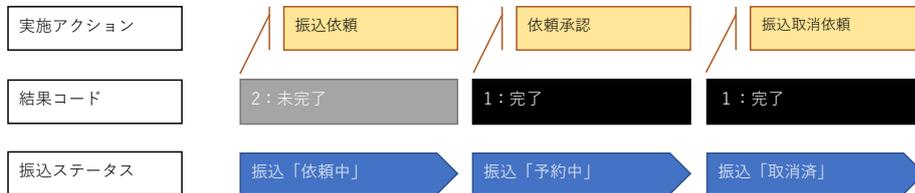


●振込ステータスと振込の結果コードの関係について

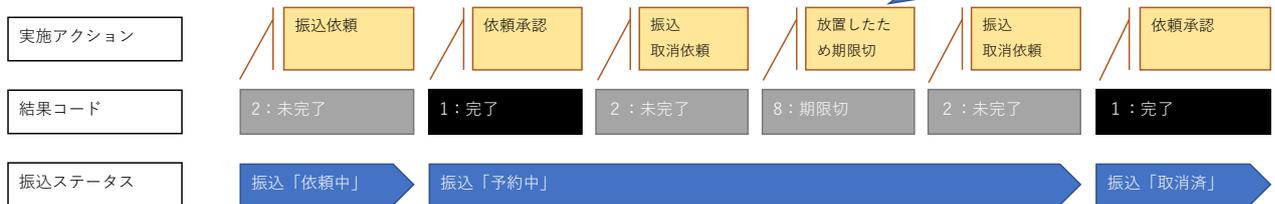
例：振込予約を振込依頼にて実施（承認が不要なパターン）



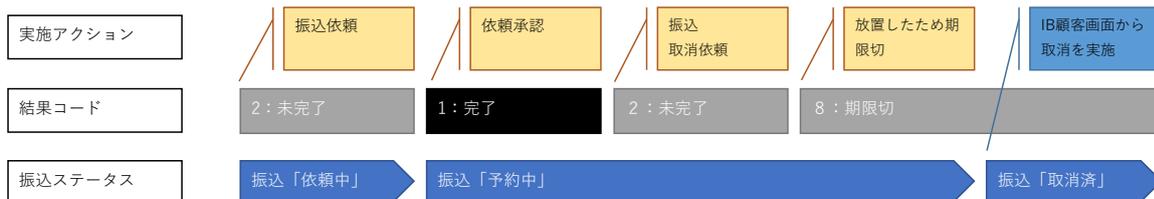
例：振込予約を振込依頼後、依頼承認が不要な振込取消依頼を実施。



例：振込予約を振込依頼後、依頼承認が必要な振込取消依頼を実施し、1回目は承認をせずに放置し期限切、2回目は承認。



例：振込予約を振込依頼後、依頼承認が必要な振込取消依頼を実施し、1回目は承認をせずに放置し、2回目をIB顧客画面から取消を実施



- 振込のコードとステータスについて  
オープンAPIでの振込のコードとステータスは以下のとおりとする。

日本語名	値	意味	画面/帳票 表示			オープンAPIでの詳細ステータス							×E	内容	
			状況照会画面	申請照会画面	画面明細単位	申請ステータス	依頼ステータス	振込ステータス (概念的なステータスのため表示されない)	総合振込詳細ステータス	組戻ステータス	資金返却フラグ				
振込ステータス	0	作成中	-	-	-	未申請	依頼なし	初期値	-	-	-	-	-	概念的なステータスのため表示されない	画面上で振込内容入力中と銀行側に依頼を送信していない状態
	1	依頼中	-	-	-	未申請	依頼未完了	-	-	-	-	-	-	オープンAPIで依頼をしたが、未完了の状態	申請者が申請をした状態
	2	申請中	-	申請中	-	申請中	-	-	-	-	-	-	-	承認者が申請を差し戻した状態	申請者が申請を取り下げた状態
	3	差戻	-	-	-	差戻	-	-	-	-	-	-	-	申請中であつたが、予約日過ぎて無効になった状態	「予約中」または「リトライ中」の振込をユーザが取り消した状態
	4	取下げ	-	-	-	取下げ	-	-	-	-	-	-	-	振込予約受付が完了、振込処理前の状態	振込の手続きを開始し、振込結果を待っている状態
	5	期限切れ	-	期限切れ	-	期限切れ	-	-	-	-	-	-	-	振込手続きを開始したが残不足となり、振込処理をリトライ待ちまたはリトライ処理中の状態	振込手続きを開始したが残不足となり、振込処理をリトライ待ちまたはリトライ処理中の状態
	8	承認取消/予約取消	取消済	承認取消	-	承認取消	-	取消済	-	-	-	-	-	「承認済」または「リトライ中」の振込をユーザが取り消した状態	振込予約受付が完了、振込処理前の状態
	11	予約中	予約中	承認済 自動承認	-	-	-	予約中	-	-	-	-	-	振込の手続きを開始し、振込結果を待っている状態	振込の手続きを開始したが残不足となり、振込処理をリトライ待ちまたはリトライ処理中の状態
	12	手続中	手続中	-	-	-	手続中/手続処理中	-	-	-	-	-	-	振込の手続きを開始したが残不足となり、振込処理をリトライ待ちまたはリトライ処理中の状態	振込の手続きを開始したが残不足となり、振込処理をリトライ待ちまたはリトライ処理中の状態
	13	リトライ中	リトライ中	-	-	-	リトライ中	-	-	-	-	-	-	振込の手続きを開始したが残不足となり、振込処理をリトライ待ちまたはリトライ処理中の状態	振込の手続きを開始したが残不足となり、振込処理をリトライ待ちまたはリトライ処理中の状態
	20	手続済	手続済	-	-	-	手続済	-	-	-	-	-	-	振込の手続きを開始したが残不足となり、振込処理をリトライ待ちまたはリトライ処理中の状態	振込の手続きを開始したが残不足となり、振込処理をリトライ待ちまたはリトライ処理中の状態
	22	資金返却	資金返却	-	-	-	手続済	-	-	-	-	-	-	振込の手続きを開始したが残不足となり、振込処理をリトライ待ちまたはリトライ処理中の状態	振込の手続きを開始したが残不足となり、振込処理をリトライ待ちまたはリトライ処理中の状態
	24	組戻手続中	組戻手続中	-	-	-	承認済/自動承認	-	-	-	-	-	-	振込の手続きを開始したが残不足となり、振込処理をリトライ待ちまたはリトライ処理中の状態	振込の手続きを開始したが残不足となり、振込処理をリトライ待ちまたはリトライ処理中の状態
	25	組戻済	組戻済	-	-	-	承認済/自動承認	-	-	-	-	-	-	振込の手続きを開始したが残不足となり、振込処理をリトライ待ちまたはリトライ処理中の状態	振込の手続きを開始したが残不足となり、振込処理をリトライ待ちまたはリトライ処理中の状態
	26	組戻不成立	組戻不成立	-	-	-	承認済/自動承認	-	-	-	-	-	-	振込の手続きを開始したが残不足となり、振込処理をリトライ待ちまたはリトライ処理中の状態	振込の手続きを開始したが残不足となり、振込処理をリトライ待ちまたはリトライ処理中の状態
	30	不能・組戻あり	手続済	-	-	-	手続済	-	-	-	-	-	-	振込の手続きを開始したが残不足となり、振込処理をリトライ待ちまたはリトライ処理中の状態	振込の手続きを開始したが残不足となり、振込処理をリトライ待ちまたはリトライ処理中の状態
	40	手続不成立	手続不成立	-	-	-	手続済	-	-	-	-	-	-	振込の手続きを開始したが残不足となり、振込処理をリトライ待ちまたはリトライ処理中の状態	振込の手続きを開始したが残不足となり、振込処理をリトライ待ちまたはリトライ処理中の状態

- 振込の文字について  
・振込依頼人名、受取人名、振込入金口座 追加口座名義については下記の文字は許容文字に変換を行い銀行側で取り込む。

【変換対象文字と変換後文字①】

変換対象	変換対象文字	変換後文字
ア	(0xA7)	ア (0xB1)
イ	(0xA8)	イ (0xB2)
ウ	(0xA9)	ウ (0xB3)
エ	(0xAA)	エ (0xB4)
オ	(0xAB)	オ (0xB5)
カ	(0xAF)	カ (0xC2)
キ	(0xAC)	キ (0xD4)
ク	(0xAD)	ク (0xD5)
コ	(0xAE)	コ (0xD6)
ケ	(0xA6)	ケ (0xB5)

【変換対象文字と変換後文字②】

変換対象	変換対象文字	変換後文字
a	(0x61)	A (0x41)
b	(0x62)	B (0x42)
c	(0x63)	C (0x43)
d	(0x64)	D (0x44)
e	(0x65)	E (0x45)
f	(0x66)	F (0x46)
g	(0x67)	G (0x47)
h	(0x68)	H (0x48)
i	(0x69)	I (0x49)
j	(0x6A)	J (0x4A)
k	(0x6B)	K (0x4B)
l	(0x6C)	L (0x4C)
m	(0x6D)	M (0x4D)

【変換対象文字と変換後文字③】

変換対象	変換対象文字	変換後文字
n	(0x6E)	N (0x4E)
o	(0x6F)	O (0x4F)
p	(0x70)	P (0x50)
q	(0x71)	Q (0x51)
r	(0x72)	R (0x52)
s	(0x73)	S (0x53)
t	(0x74)	T (0x54)
u	(0x75)	U (0x55)
v	(0x76)	V (0x56)
w	(0x77)	W (0x57)
x	(0x78)	X (0x58)
y	(0x79)	Y (0x59)
z	(0x7A)	Z (0x5A)
-	(0xB0)	- (0x2D)

【変換対象文字と変換後文字④】

- ・カナとして成立しない濁点、半濁点を削除  
例)「ア\*カ\*サ\*ナ\*ル」→「アカ\*サ\*ナ\*ル」

- ・振込許容文字  
オープンAPIでの振込許容文字は以下のとおりとする。

項目名	区分	入力可能文字														
		全角	数字	英字	カタカナ	濁点/半濁点	丸括弧	ハイフン・長音等	ピリオド	スペース	スラッシュ	カンマ	かぎ括弧	円マーク	その他	左記以外
1	振込依頼人名 受取人名 追加口座名義カナ 振込入金口座名義カナ	半角のみ	入力禁止	1234 5678 90	ABCDEFGHI JKLMNOPQR STUVWXYZ (英小文字 abc等は入力禁止)	アイエオカキコサセシ ツリトナニホヒフヘホ ムメキユヨリルロワ (カナ小文 字アイエオツキヨとワ が入力禁止)	..	( )	- ハイフン のみ	.	/	.	入力禁止	入力禁止	入力禁止	当行宛と他行宛で内容は同じ ただし、一部非許容文字は自動変換する
2	EDT 情報	半角のみ	入力禁止	1234 5678 90	ABCDEFGHI JKLMNOPQR STUVWXYZ (英小文字 abc等は入力禁止)	アイエオカキコサセシ ツリトナニホヒフヘホ ムメキユヨリルロワ (カナ小文 字アイエオツキヨのみ 入力禁止)	..	( )	- ハイフン のみ	.	/	「」	¥	入力禁止	入力禁止	当行宛と他行宛で内容は同じ
					濁点/半濁点	丸括弧	ハイフン・長音等	ピリオド	スペース	スラッシュ	カンマ	かぎ括弧	円マーク			
					..	()	-	.	/	/	.	「」	¥			
					(0xE),(0xDF)	(0x28),(0x29)	(0x2D)	(0x2E)	(0x20)	(0x2F)	(0x2C)	(0xA2),(0xA3)	(0x5C)			

・幕等キー許容文字

オープンAPIでの幕等キー許容文字は以下のとおりとする。

項目名	入力可能文字					備考
	区分	全角	数字	英字	ハイフン・長音等	
1 幕等キー	半角のみ	入力禁止	1234 5678 90	abcdefghijklmnopqrstuvwxyz ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ HIJKLMNOPQRSTUVWXYZ	- ハイフンのみ	入力禁止 UUID v4 などの重複や偶然の一致が起らないような文字列を形式を推奨

